

2025年度

八尋15号線・7-1

福山市神辺町地内

道路改良工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長	L=240.0m
道路幅員	W=6.0m
重力式擁壁工	L=373.1m (V=215m ³)
水路工	L=480.6m
下層路盤工	A=1,289m ²
上層路盤工	A=1,289m ²
表層工	A=1,289m ²
区画線工	L=477m

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（八尋15号線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第9節 再生資源利用計画の現場掲示

- 受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

- ・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
- ・土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
路床安定工法：配合設計段階 1検体、施工後段階 0検体
配合設計段階で溶出量が土壤環境基準を越えなかったセメント及びセメント系固化材を地盤改良する場合は、施工後段階の試験を実施することは要しない。
合計 1 検体

第2節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 施工時期・時間の制限

- ・施工内容：沿線耕作者及び水利関係者と調整のうえ、非灌漑期に施工する。
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 現場の復旧

- ・耕作地は原形復旧とする。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 購入土（搬入）（新材料）

・本工事では土砂購入を見込んでいる。

・新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第8節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第9節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第10節 産業廃棄物の場外保管

- ・当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第11節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。
 - (1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。
 - ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。
 - イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。
 - ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。
 - (2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
 - (5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。
 - (6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。
- 2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。
 - ア 完全週休2日(土日)
 - 1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。
 - イ 月単位の週休2日
 - 1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及 び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	230	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
路体盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	60	m3			SPK25040005 00 単第0 -0003 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1E01010701 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			SPK25040025 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	380	m3			SPK25040002 00 粘性土 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	100	m3			SPK25040002 00 砂質土 単第0 -0006 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分(粘性土) 再生工場搬入	380	m3			F000000200 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102レベル4
耕土鋤取(粘性土) 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	120	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	320	m3			SPK25040015 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	3	m3			SPK25040020 00 単第0 -0009 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	180	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
攪拌混合 セメント量:20.7t/100m3超22.2t/100m3以下 セメント 高炉B	100	m3			SPK25040228 00 単第0 -0011 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	40	m3			SPK25040020 00 耕土 単第0 -0010 表
基面整正		m2			Y1E01060104レベル4
基面整正	338	m2			SPK25040017 00 単第0 -0012 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁		m3			Y1E01060502レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	215	m3			SPK25040071 00 1号重力式擁壁 単第0 -0013 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	50	m3			SPK25040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	30	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
基面整正		m2			Y1E01090104 レベル4
基面整正	54	m2			SPK25040017 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	102	m			SDT00013 00 1号U型水路 №17付近～№22右側 単第0 -0014 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	20	枚			SDT00017 00 単第0 -0015 表
管渠工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1E01090404 レベル4
管渠工 重圧管 φ300	6	m			V000000101 00 単第0 -0016 表
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701レベル4
1号L型水路 現場打 平均h1 = 0.094m	235	m			V000000111 00 単第0 -0021 表
2号L型水路 現場打 平均h2=0.353m	138	m			V000000112 00 単第0 -0026 表
止水板設置 現場打水路部	37	箇所			V000000120 00 単第0 -0027 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	73	m3			SDT00031 00 単第0 -0028 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK25040307 00 単第0 -0029 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1,000	m2			SPK25040306 00 単第0 -0030 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	73	m3			SPK25040155 00 単第0 -0031 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)	50	m3			SPK25040155 00 単第0 -0032 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻処分 無筋 再生工場搬入	172	t			F000000400 00
アスファルト殻処分 再生工場搬入	118	t			F000000300 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1,290	m2			SPK25040235 00 単第0 -0033 表
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	1,290	m2			SPK25040237 00 単第0 -0034 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,290	m2			SPK25040244 00 単第0 -0035 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	480	m			SDT00001 00 単第0 -0036 表
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	2	m			SDT00001 00 単第0 -0037 表
取付道工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	60	m3			SPK25040015 00 耕土 単第0 -0008 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	30	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	20	m3			SPK25040020 00 耕土 単第0 -0010 表
基面整正		m2			Y1E01060104レベル4
基面整正	61	m2			SPK25040017 00 単第0 -0012 表
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	15	m3			SPK25040157 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	100	m2			SPK25040159 00 単第0 -0038 表
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1E01060602レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	5	m3			SPK25040157 00 単第0 -0019 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	21	m2			SPK25040159 00 単第0 -0020 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1E020412 レベル3
路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02041202レベル4
路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	76	m2			SPK25040236 00 単第0 -0039 表
コンクリート舗装 【Co規格,Co規格,舗装厚】		m2			Y1E02041207レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装 18-8-40BB t=100	81	m2			V000000201 00 取付道部 単第0 -0040 表
水路嵩上工	1	式			Y1E010606 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0022 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 小型構造物	16	m2			SPK25040159 00 単第0 -0023 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40 重量	30	枚			SDT00017 00 単第0 -0042 表
コンクリート床版 T-6 L1000*W600*t100	18	枚			F000001000 00

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート床版 T-6 L1000*W700*t100	12	枚			F000001100 00
付帯工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り(掘削) 【土質】		m3			Y1E01090101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	70	m3			SPK25040001 00 単第0 -0043 表
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040015 00 耕土(表土) 単第0 -0044 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 吸水渠 真砂土 単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 岩塊・玉石 現場制約あり 締固め無し	10	m3			SPK25040020 00 吸水渠 単粒碎石 単第0 -0046 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	3	m3			SPK25040020 00 集水渠 管回り 単第0 -0047 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 集水渠 単第0 -0045 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK25040020 00 耕土(表土)戻し 単第0 -0045 表
基面整正		m2			Y1E01090104レベル4
基面整正	48	m2			SPK25040017 00 単第0 -0012 表
土材料		m3			Y1E01090113レベル4
単粒度碎石5号 20～13mm	10	m3			TH000083 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	10	m3			SPK25040002 00 砂質土 単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂土					F10000000 00
	10	m3			
暗渠排水工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】					Y1E01090403 レベル4
		m			
暗渠排水管 据付 網状管 50～150mm 合成樹脂排水材 全面開孔 呼び径50					SPK25040093 00
	142	m			単第0 -0049 表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径50mm					SPK25040093 00
	55	m			単第0 -0050 表
暗渠排水工（継手） 硬質塩化ビニール管 チーズ φ50mm					V000004001 00
	6	個			単第0 -0051 表
暗渠排水工（継手） 水平水閘 L S - 5 0					V000004002 00
	1	個			単第0 -0052 表
暗渠排水工（継手） 硬質塩化ビニール管 立上り管 φ100					V000004003 00
	7	個			単第0 -0053 表
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					SPK25040117 00
	142	m2			単第0 -0054 表

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不整地運搬 【土質】		m3			Y1E01010302レベル4
小運搬（被覆材） もみ殻又は真砂土 運搬距離50m以下	10	m3			V000004004 00 単第0 -0055 表
小運搬（被覆材） 砕石 運搬距離50m以下	10	m3			V000004005 00 単第0 -0057 表
小運搬（暗渠排水管） 管材 運搬距離50m以下	197	m			V000004007 00 単第0 -0058 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	372	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費		式			YZZ06001001 レベル4
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912 00
CBR試験 締め固めた土のCBR試験 設計CBR, モールド2個使用	1	試料			TH003338 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0021

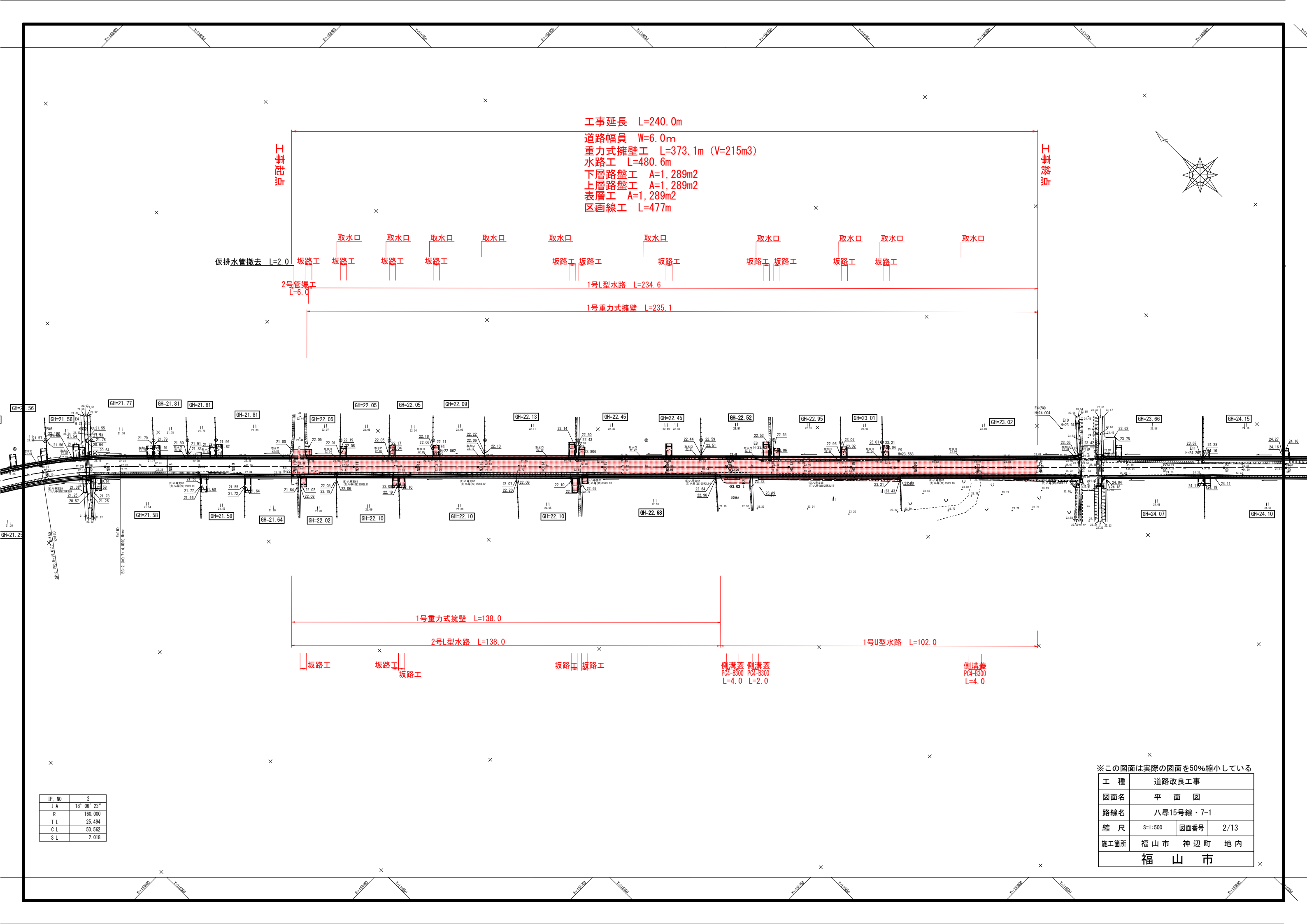
[illegible]

図面番号	1/13	縮 尺	S=1:10000
工 種	道路改良工事		
種 別	位置図		
路線名称	八尋15号線・7-1		
施工箇所	福山市神辺町地内		
福 山 市			

位 置 図

S=1/10,000

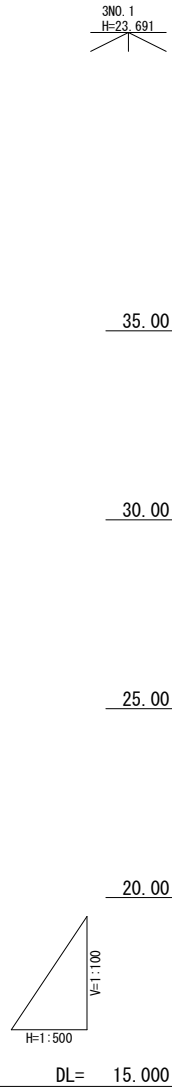




※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	平 面 図		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	S=1:500	図面番号	2/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
福 山 市			

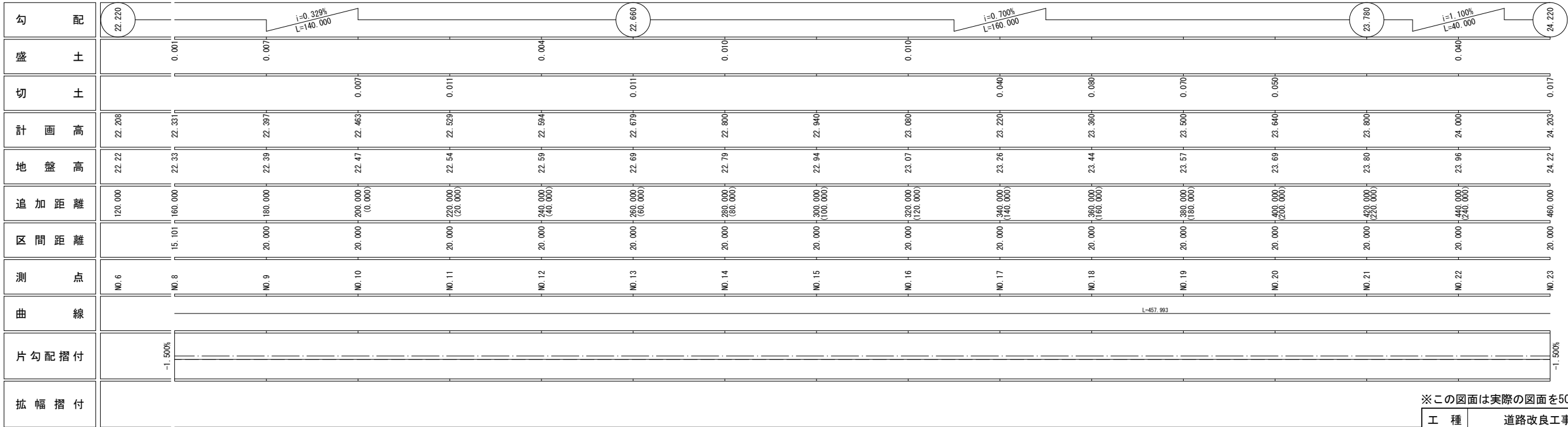
IP. NO	2
I A	18° 06' 23"
R	160.000
T L	25.494
C L	50.562
S L	2.018



工事延長 L=240.0m

工事起点

工事終点

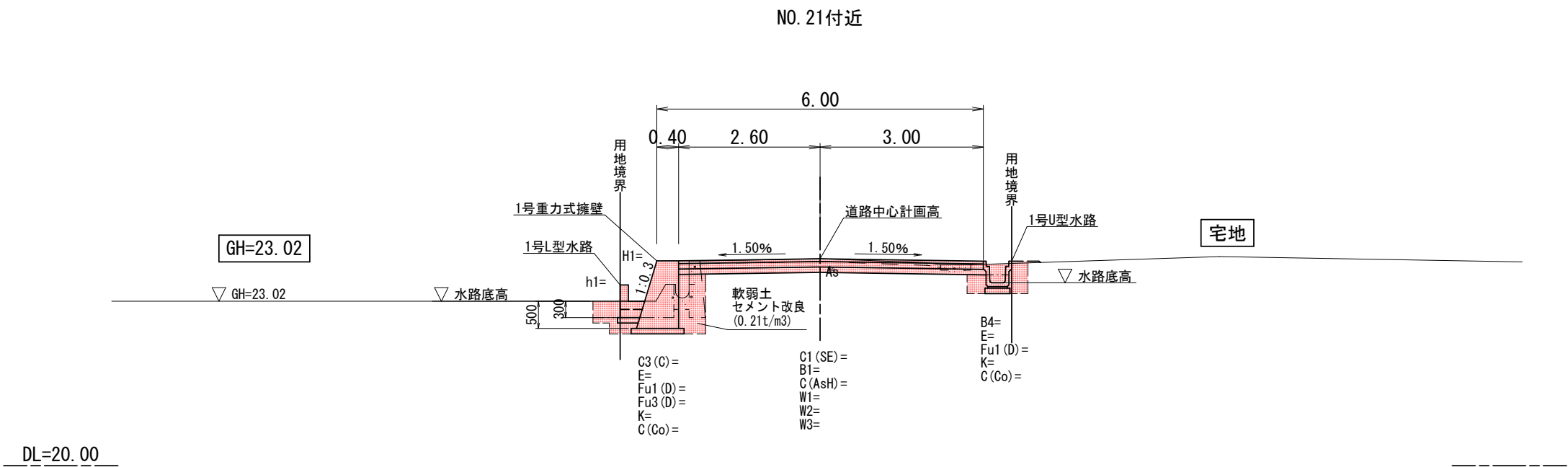


※この図面は実際の図面を50%縮小している

追加距離 () 内の数値は今回施工範囲を表示している

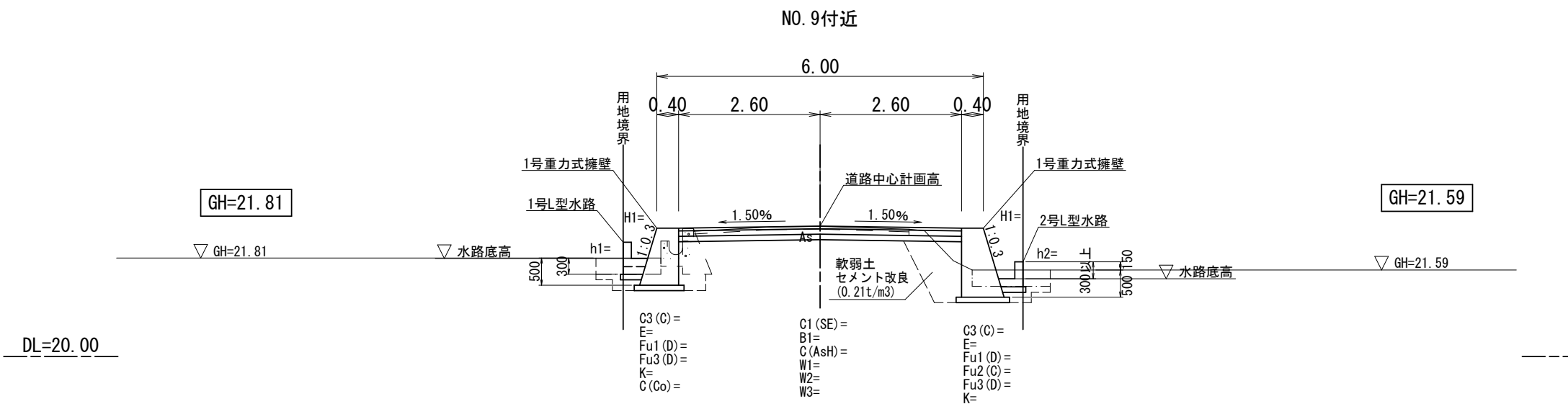
工 種	道路改良工事		
図面名	縦 断 図		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
福 山 市			

標準横断面図 S=1:50



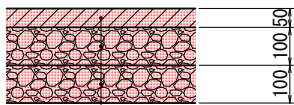
凡 例	
記 号	種 別
C1 (SE) =	掘削 (オープンカット)
C2 (SE) =	掘削 (片切)
C3 (C) =	耕土剥取 (粘性土)
B1 =	路床盛土 (W < 2.5m)
B2 =	路床盛土 (2.5m ≤ W < 4.0m)
B3 =	路床盛土 (W ≥ 4.0m)
B4 =	路体外盛土
E =	床掘 (砂質土 or 粘性土)
Fu1 (D) =	埋戻 (砂質土) (W1 < 1.0m)
Fu2 (C) =	埋戻 (砂質土) (1.0m ≤ W1 < 4.0m)
Fu3 (D) =	埋戻 (耕土) (W1 < 1.0m)
K =	基面整正
H1 =	1号重力式擁壁 (壁直全高)
H2 =	2号重力式擁壁 (壁直全高)
SL =	ブロック積擁壁 (斜長)
h1 =	1号L型水路 (底張Co下高)
h2 =	2号L型水路 (側壁高)
h3 =	3号L型水路 (側壁高)
C (Co) =	コンクリート構造物取壊し
C (AsH) =	アスファルト舗装版取壊し幅
W1 =	表層工
W2 =	アスファルト舗装 (車道)
W3 =	上層路盤工
W4 =	アスファルト舗装 (支道)
W5 =	表層工
W6 =	アスファルト舗装 (歩道)
W7 =	路盤工

※設計CBR : 8以上
※道路内の流用土 (軟弱土) はセメント改良をすること
攪拌混合 (高炉セメントB) = 0.21t/m³



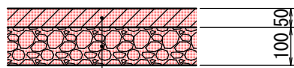
舗装構成 S=1:10

車道舗装



W1 : 表層工 (密粒度再生アスコン)
W2 : 上層路盤工 (再生粒調砕石 RM-30)
W3 : 下層路盤工 (再生クラッシュラン RC-30)

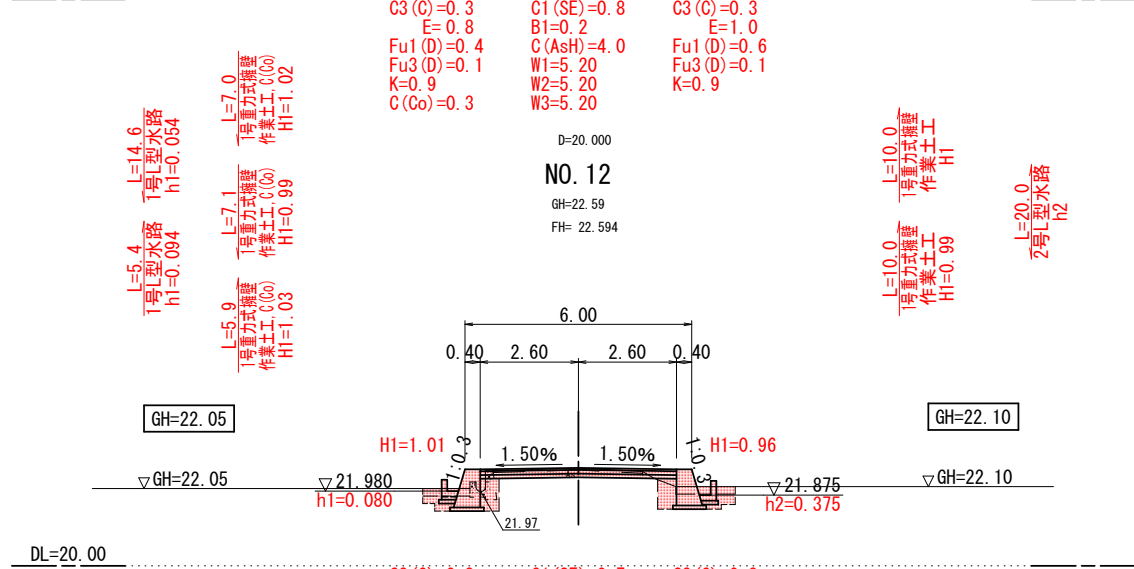
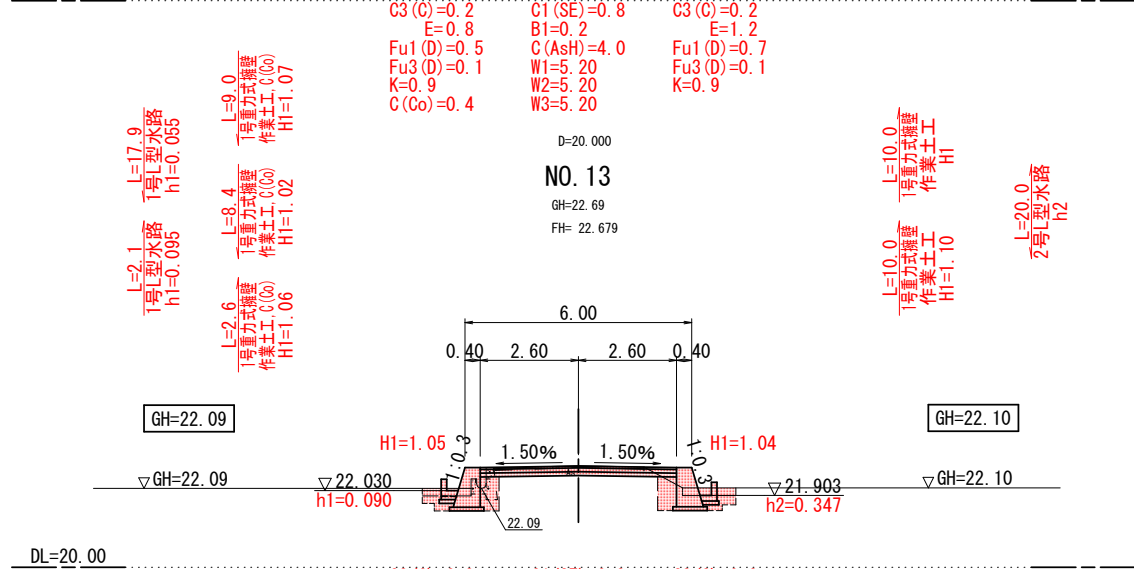
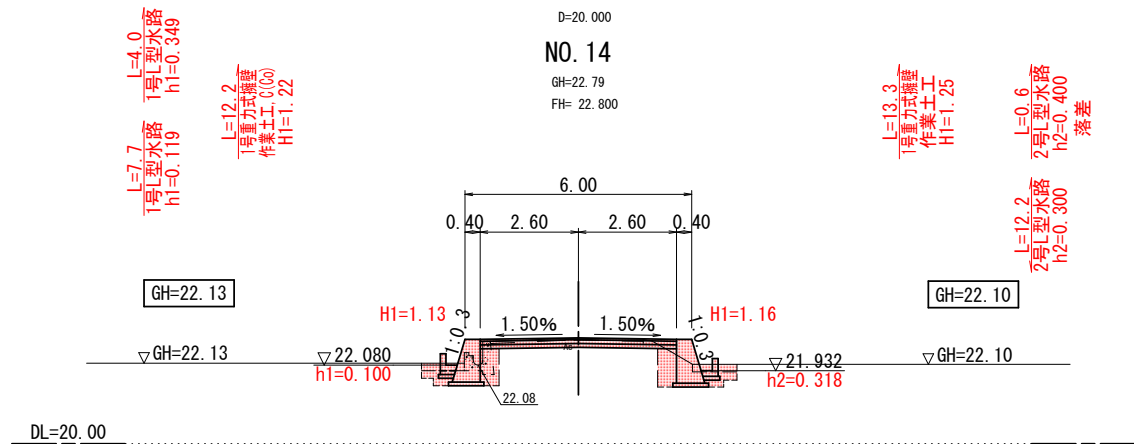
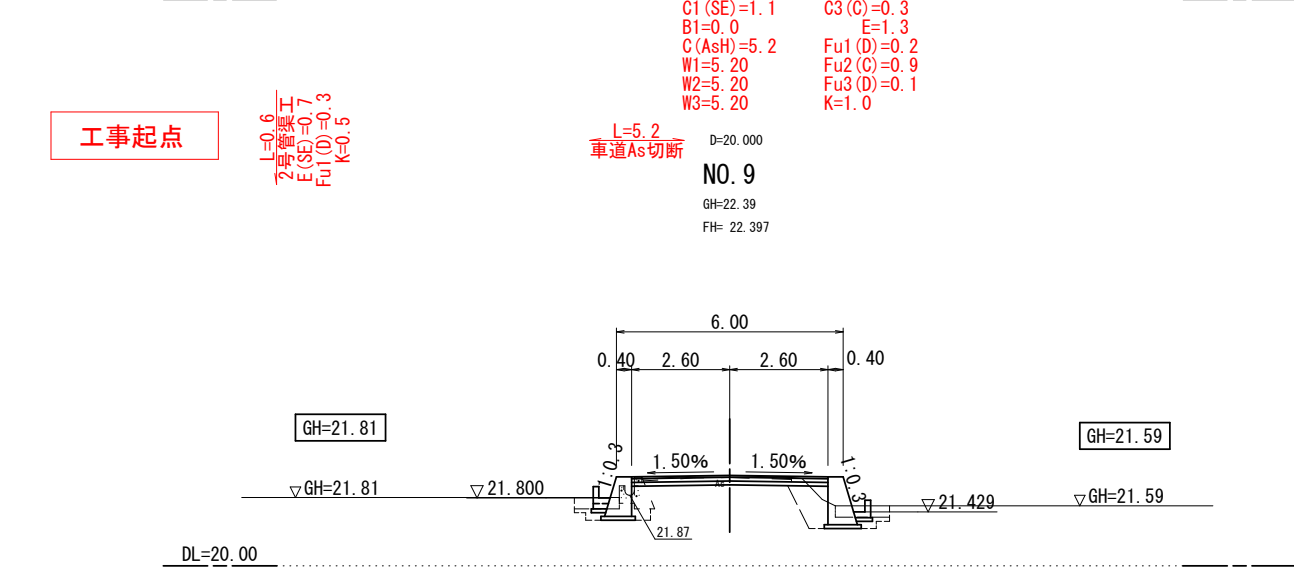
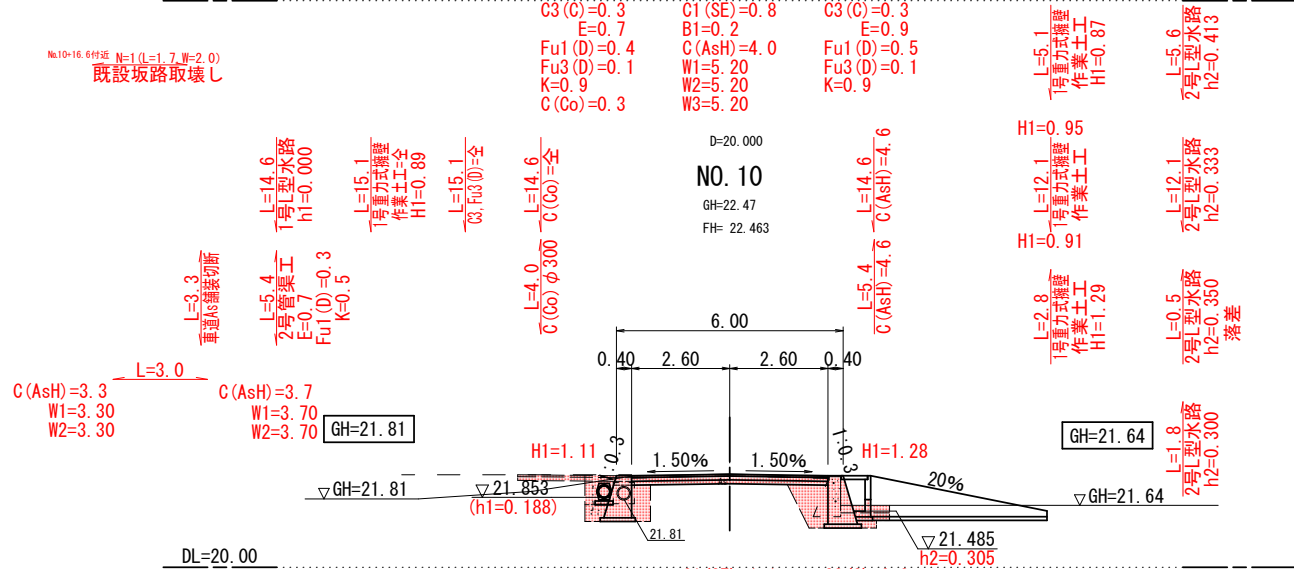
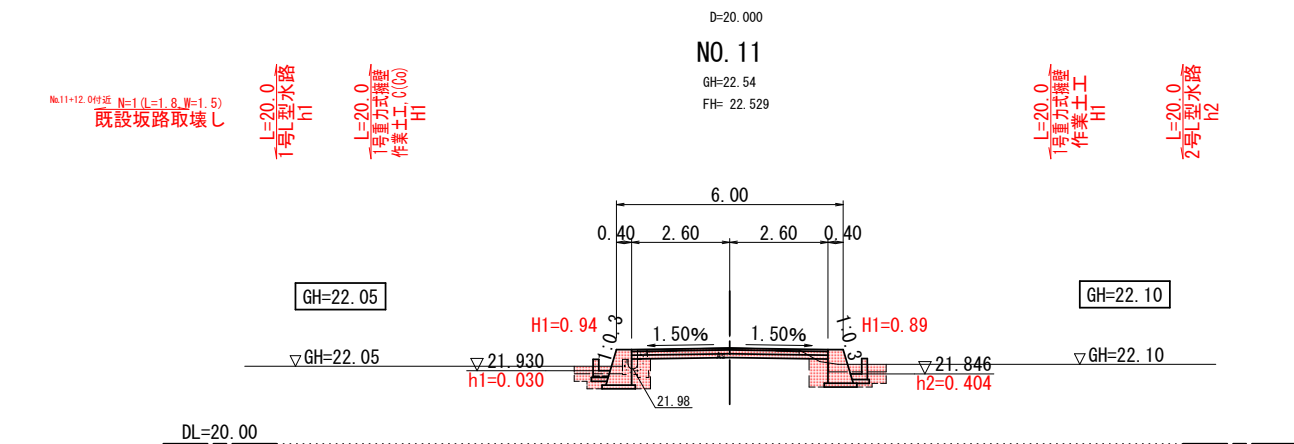
支道舗装



W4 : 表層工 (密粒度再生アスコン)
W5 : 路盤工 (再生粒調砕石 RM-30)

※この図面は実際の図面を50%縮小している

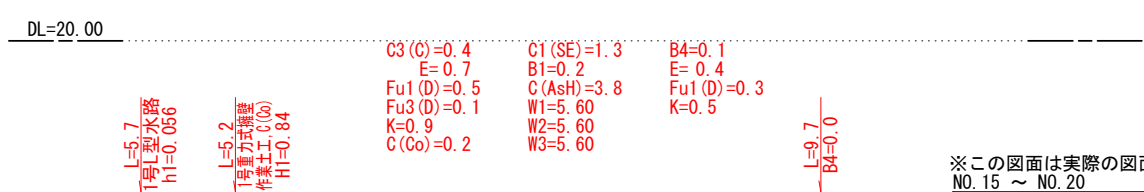
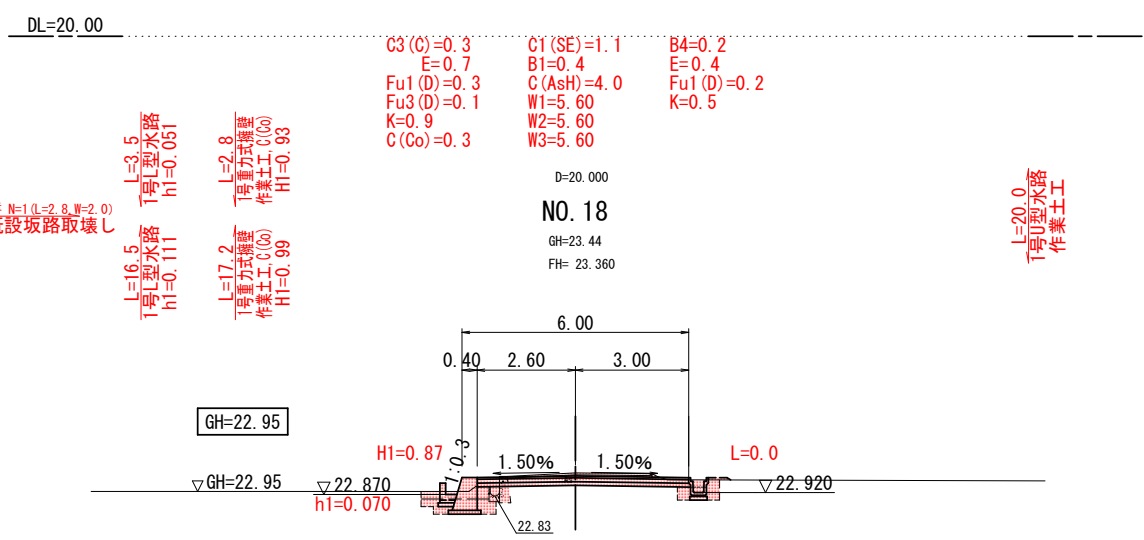
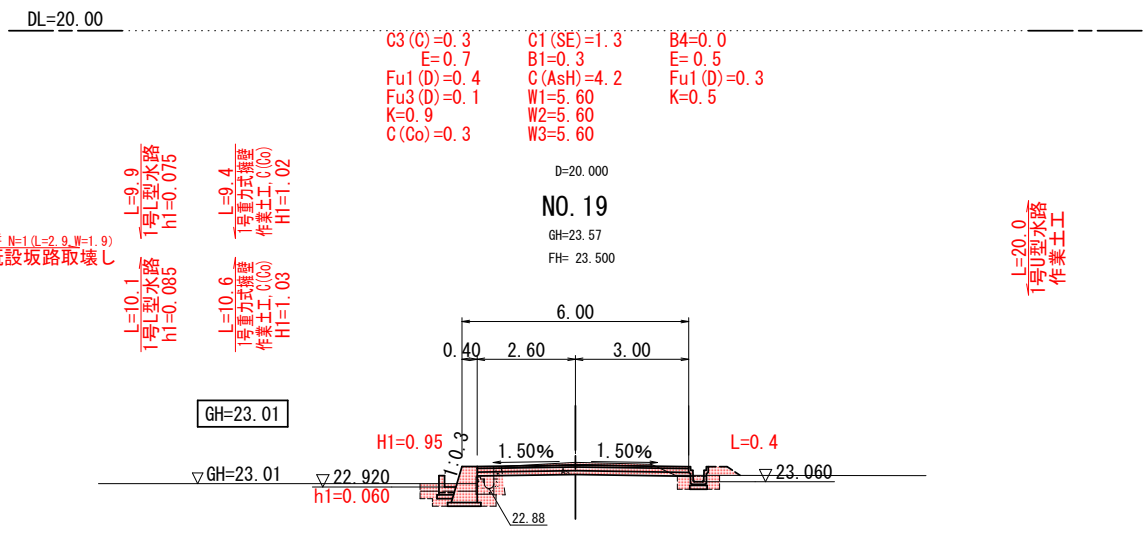
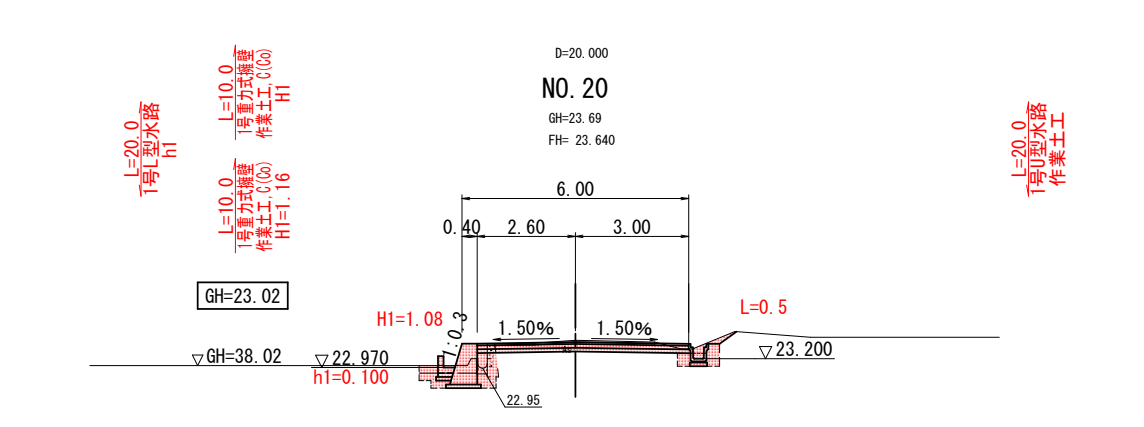
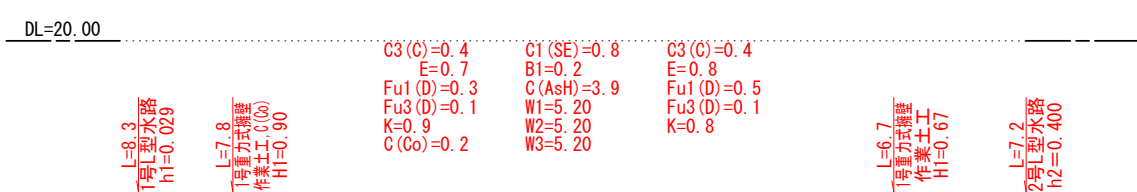
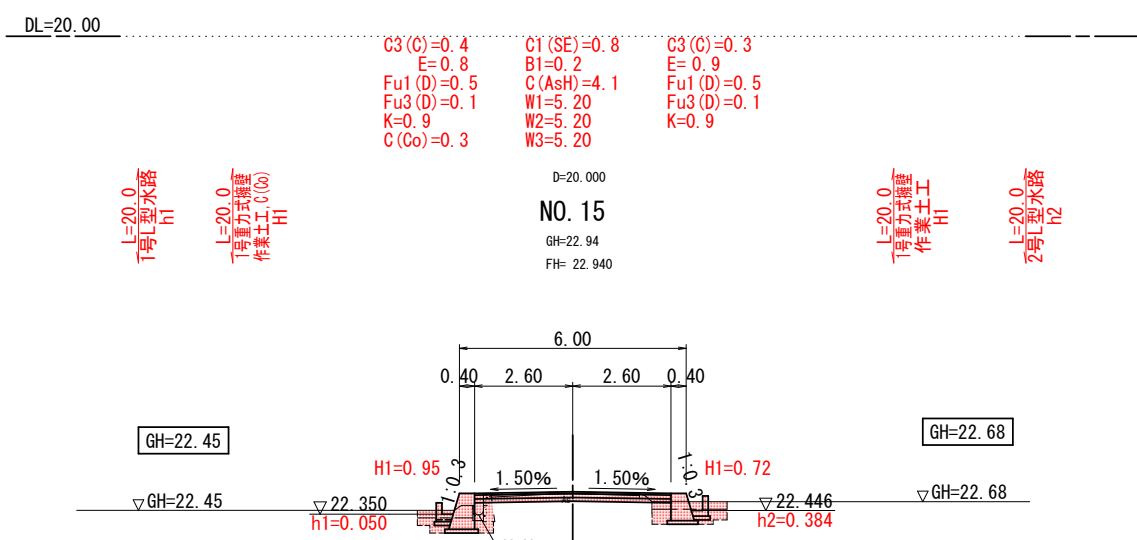
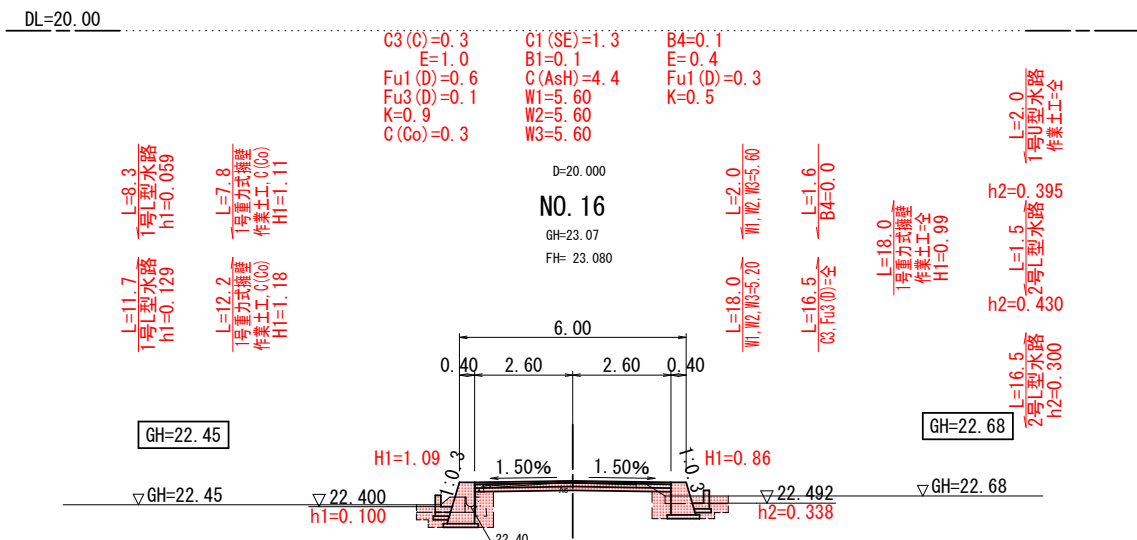
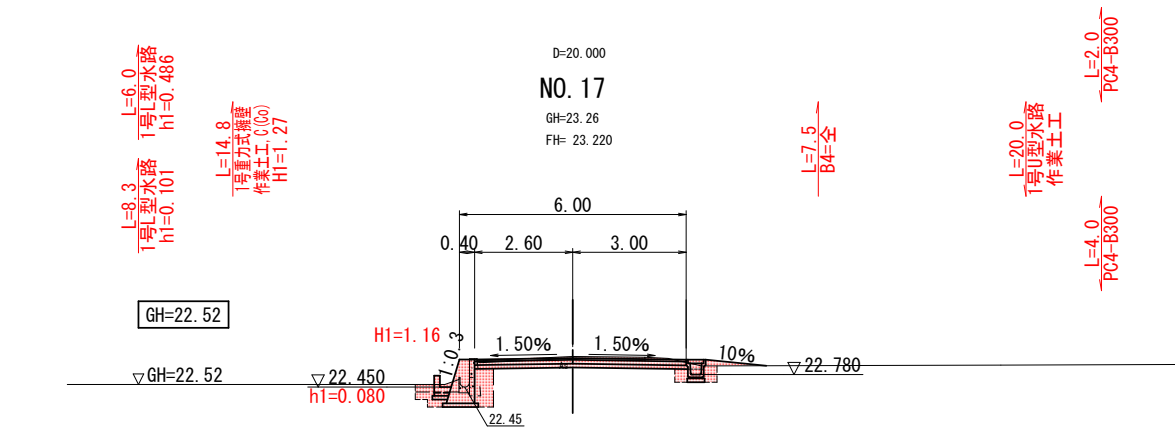
工 種	道路改良工事		
図面名	標準横断面図		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	図 示	図面番号	4/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
福 山 市			



NO. 9 ~ NO. 14
※この図面は実際の図面を50%縮小している

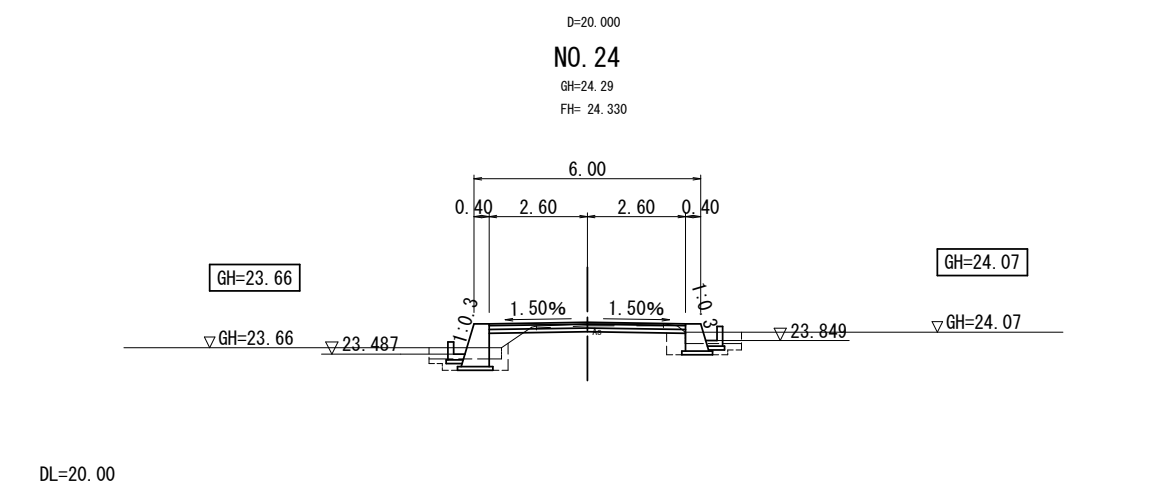
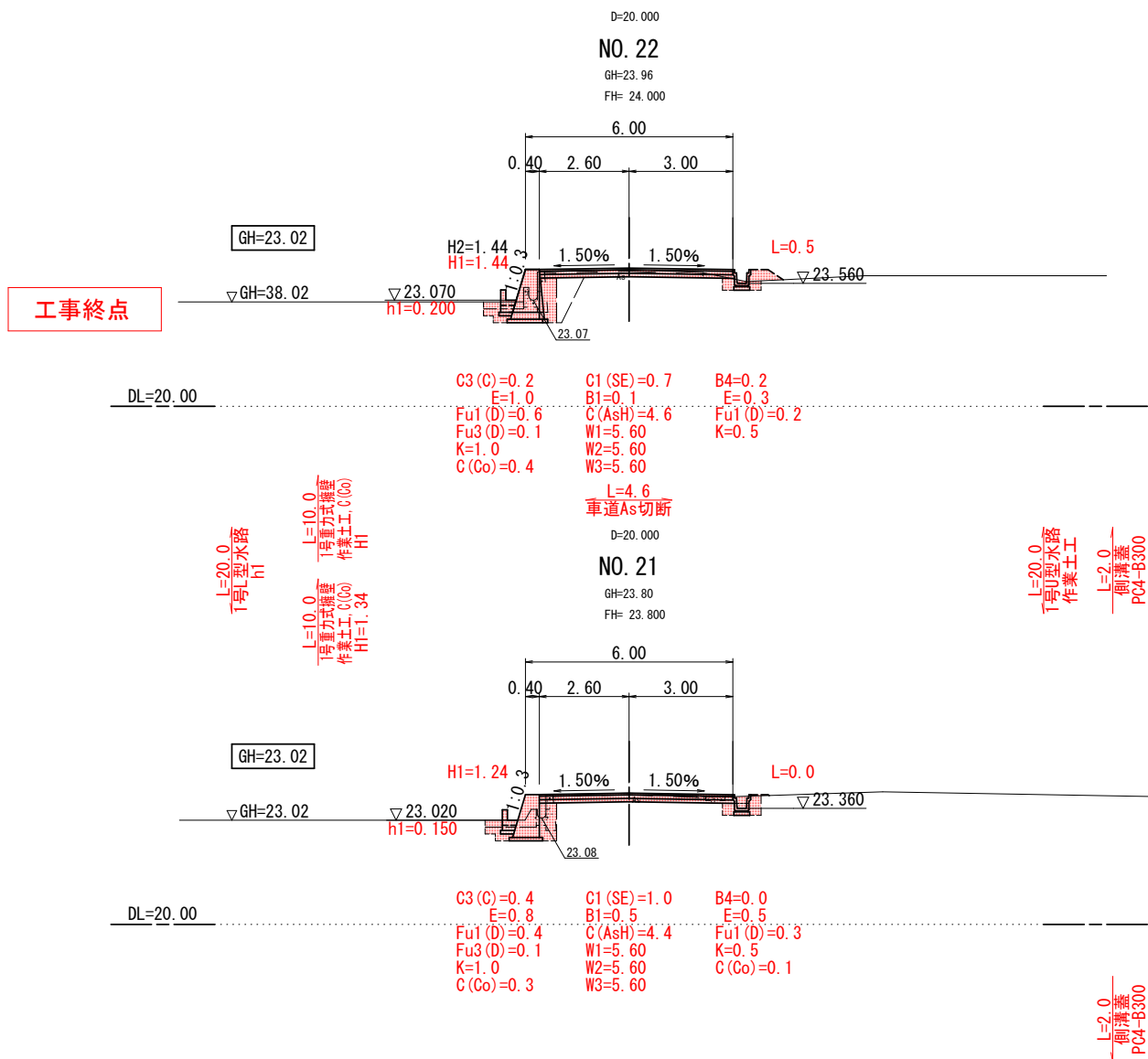
工種	道路改良工事
図面名	横断図 (その3)
路線名	八尋15号線・7-1
縮尺	1:100 図面番号 5/13
施工箇所	福山市 神辺町 地内

福山市



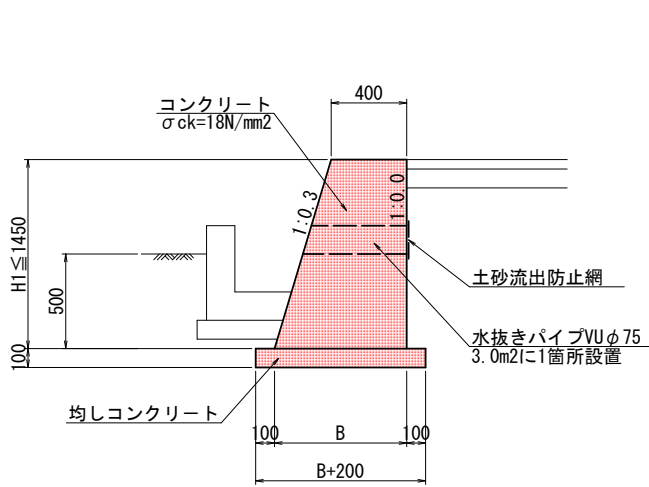
※この図面は実際の図面を50%縮小している
NO. 15 ~ NO. 20

工 種	道路改良工事
図面名	横 断 図 (その4)
路線名	八尋15号線・7-1
縮 尺	1 : 100 図面番号 6/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内



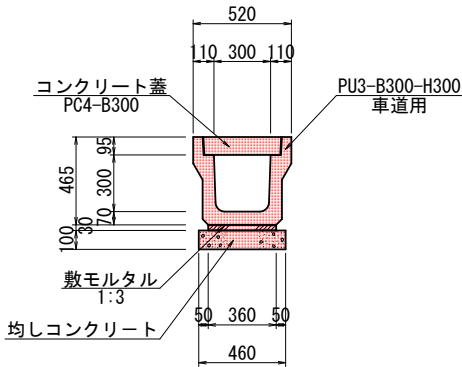
工 種	道路改良工事		
図面名	横 断 図 （その5）		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	1 : 100	図面番号	7/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
福 山 市			

1号重力式擁壁 S=1:20



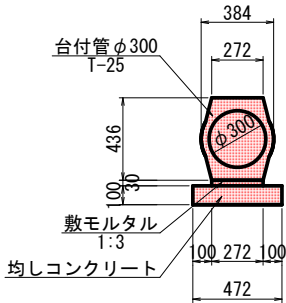
数量表						1.0m当り
H1 (m)	B (m)	コンクリート (m3)	型 枠 (m2)	均しコンクリート (m3)	均し型枠 (m2)	
0.67	0.601	0.34	1.4	0.08	0.2	
0.72	0.616	0.37	1.5	0.08	0.2	
0.84	0.652	0.44	1.7	0.09	0.2	
0.86	0.658	0.45	1.8	0.09	0.2	
0.87	0.661	0.46	1.8	0.09	0.2	
0.89	0.667	0.47	1.8	0.09	0.2	
0.90	0.670	0.48	1.8	0.09	0.2	
0.91	0.673	0.49	1.9	0.09	0.2	
0.93	0.679	0.50	1.9	0.09	0.2	
0.94	0.682	0.51	1.9	0.09	0.2	
0.95	0.685	0.52	1.9	0.09	0.2	
0.96	0.688	0.52	2.0	0.09	0.2	
0.99	0.697	0.54	2.0	0.09	0.2	
1.01	0.703	0.56	2.1	0.09	0.2	
1.02	0.706	0.56	2.1	0.09	0.2	
1.03	0.709	0.57	2.1	0.09	0.2	
1.04	0.712	0.58	2.1	0.09	0.2	
1.05	0.715	0.59	2.1	0.09	0.2	
1.06	0.718	0.59	2.2	0.09	0.2	
1.07	0.721	0.60	2.2	0.09	0.2	
1.08	0.724	0.61	2.2	0.09	0.2	
1.09	0.727	0.61	2.2	0.09	0.2	
1.10	0.730	0.62	2.2	0.09	0.2	
1.11	0.733	0.63	2.3	0.09	0.2	
1.13	0.739	0.64	2.3	0.09	0.2	
1.16	0.748	0.67	2.4	0.09	0.2	
1.18	0.754	0.68	2.4	0.10	0.2	
1.22	0.766	0.71	2.5	0.10	0.2	
1.24	0.772	0.73	2.5	0.10	0.2	
1.25	0.775	0.73	2.6	0.10	0.2	
1.27	0.781	0.75	2.6	0.10	0.2	
1.28	0.784	0.76	2.6	0.10	0.2	
1.29	0.787	0.77	2.6	0.10	0.2	
1.34	0.802	0.81	2.7	0.10	0.2	
1.44	0.832	0.89	2.9	0.10	0.2	

1号U型水路 S=1:20



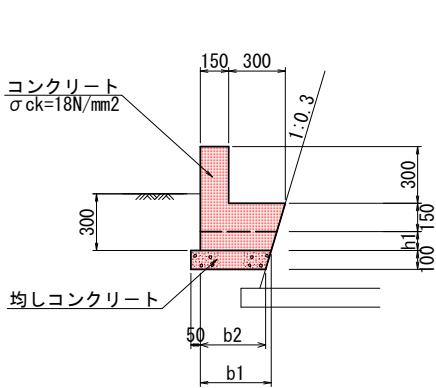
数量表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
側 溝	PU3-B300-H300	5.0	個
敷モルタル	1 : 3	0.11	m3
均しコンクリート	σck=18N/mm2	4.60	m3
均し型枠	均し	2.0	m2
コンクリート蓋	PC4-B300	20.0	枚

2号管渠工 S=1:20
(台付)



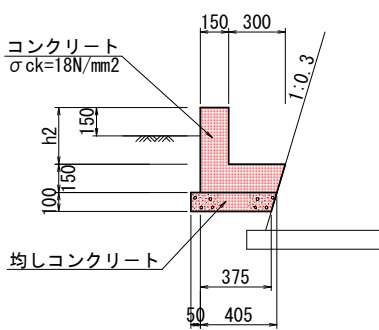
数量表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
台 付 管	φ300 T-25	5.0	本
敷モルタル	1 : 3	0.08	m3
均しコンクリート	σck=18N/mm2	0.47	m3
均し型枠	均し	2.0	m2

1号L型水路 S=1:20
(用水路)



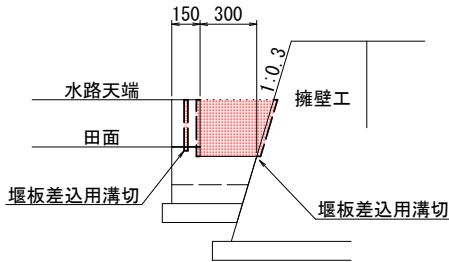
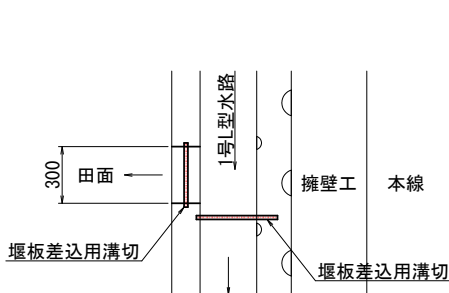
数量表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
平均 h1		0.094	m
コンクリート	σck=18N/mm2	1.46	m3
型 枠	小型	10.9	m2
均しコンクリート	σck=18N/mm2	0.40	m3
均し型枠	均し	1.0	m2

2号L型水路 S=1:20
(排水路)

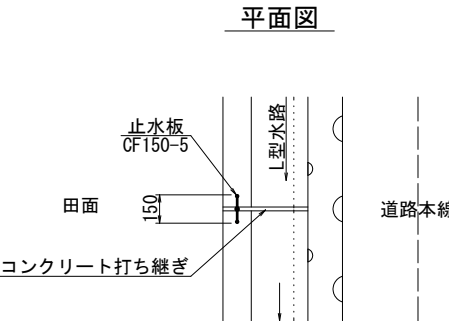


数量表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
平均 h2		0.353	m
コンクリート	σck=18N/mm2	1.17	m3
型 枠	小型	10.1	m2
均しコンクリート	σck=18N/mm2	0.44	m3
均し型枠	均し	1.0	m2

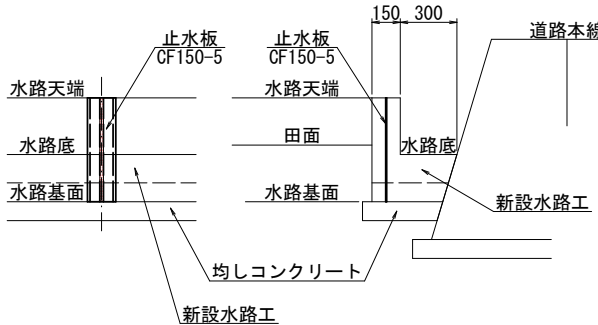
取水口一般図 S=1:20
(用水路)



止水板設置一般図 S=1:20



正面図



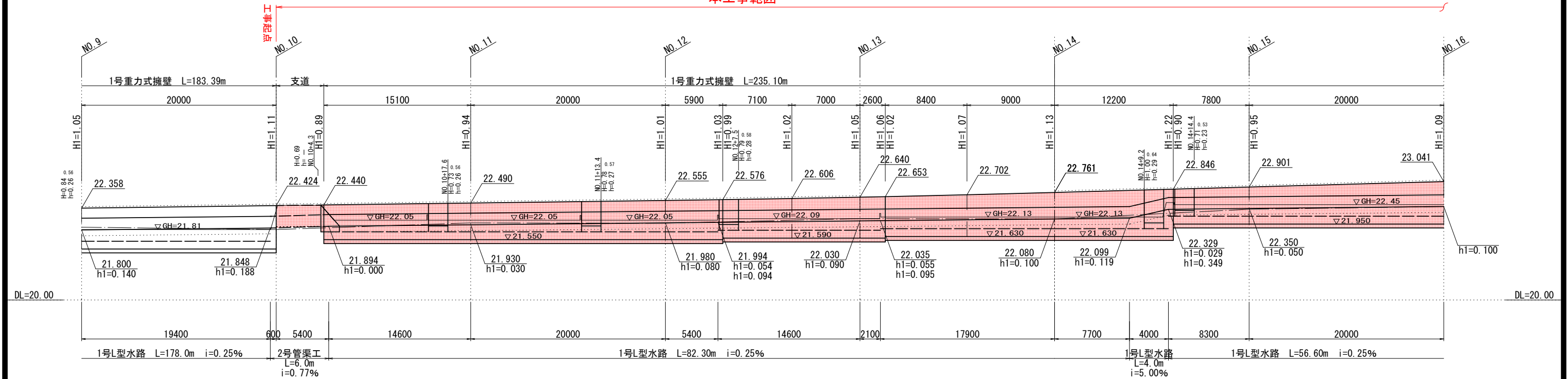
断面図

※この図面は実際の図面を50%縮小している

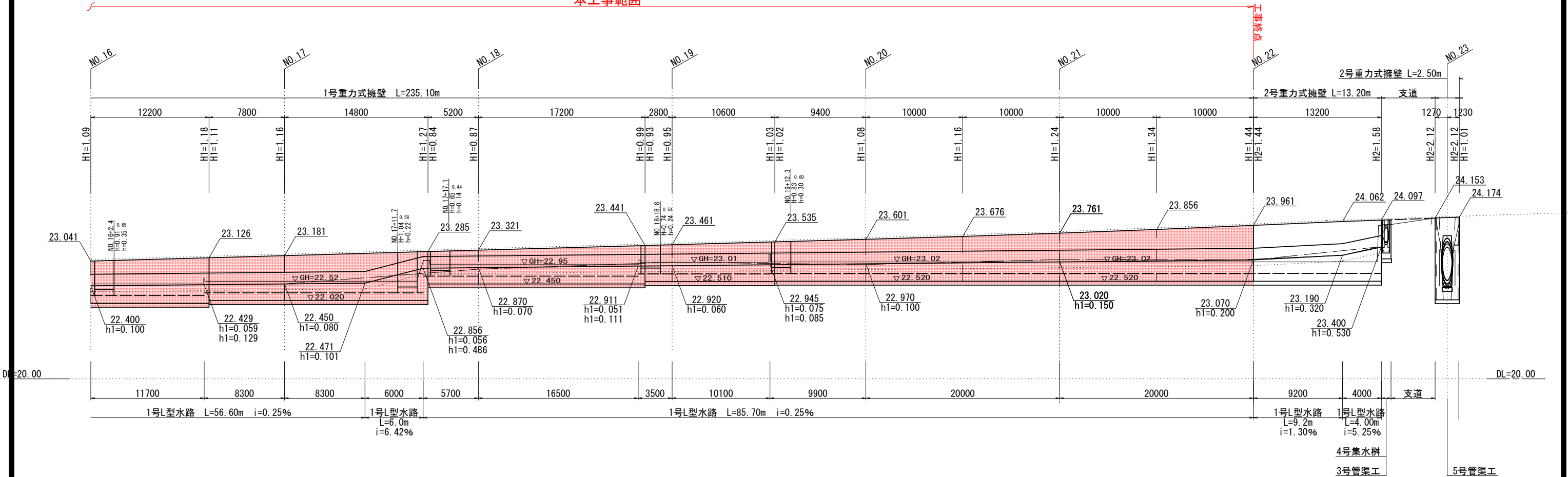
工 種	道路改良工事		
図面名	構 造 図 (その1)		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	図 示	図面番号	8/13
施工箇所	福 山 市	神 辺 町	地 内

擁壁工展開図，水路工縦断図（左側）

本工事範囲



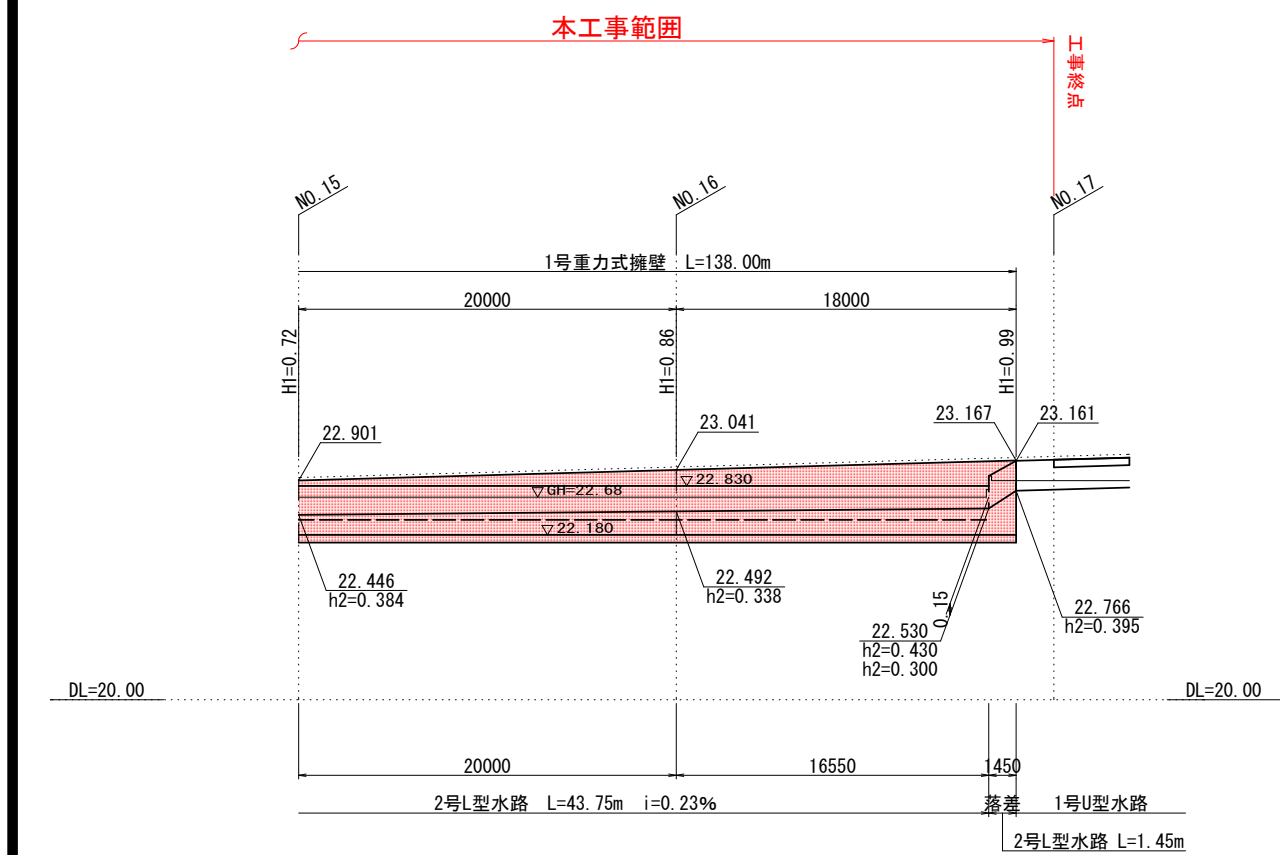
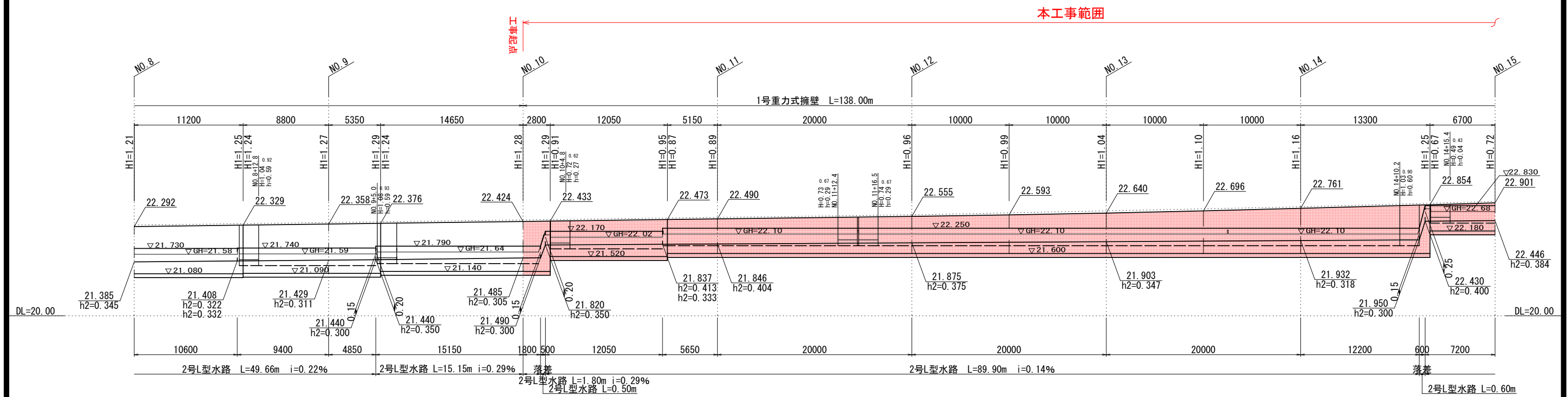
本工事範囲



※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	擁壁工展開図(左側)		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	V=1 : 50 V=1 : 200	図面番号	9/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
	福 山 市		

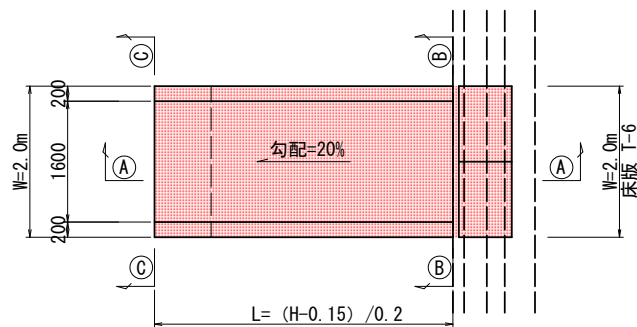
擁壁工展開図，水路工縦断図(右側)



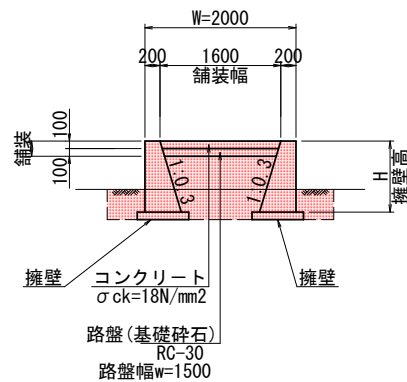
※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	擁壁工展開図(右側)		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	V=1 : 50 V=1 : 200	図面番号	10/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
	福 山 市		

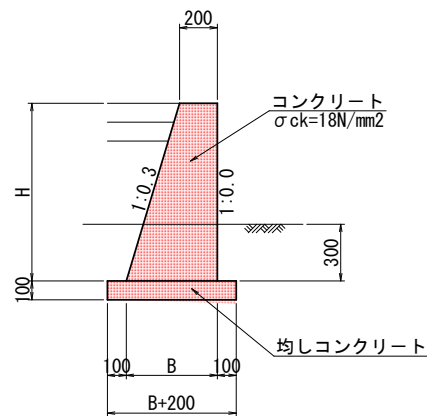
平面図



ⓑ-ⓑ断面

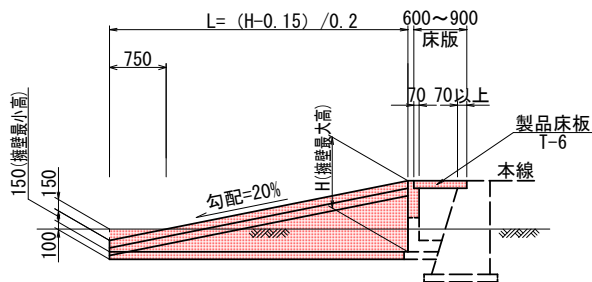


擁壁 S=1:20

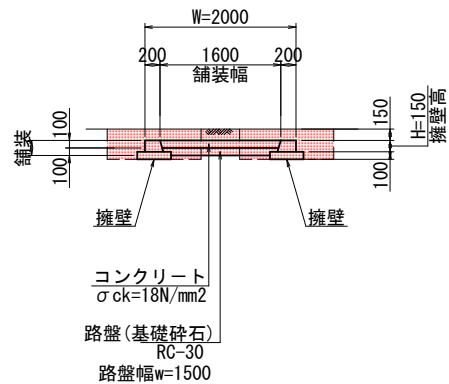


数量表		1.0m当り					
H(m)	B(m)	コンクリート	型	枠	均しコンクリート	均し型枠	
0.15	0.245	0.03 m3	0.3	m2	0.04 m3	0.2	m2
0.49	0.347	0.13 m3	1.0	m2	0.05 m3	0.2	m2
0.69	0.407	0.21 m3	1.4	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.71	0.413	0.22 m3	1.5	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.72	0.416	0.22 m3	1.5	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.73	0.419	0.23 m3	1.5	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.74	0.422	0.23 m3	1.5	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.78	0.434	0.25 m3	1.6	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.79	0.437	0.25 m3	1.6	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.81	0.443	0.26 m3	1.7	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.83	0.449	0.27 m3	1.7	m2	0.06 m3	0.2	m2
0.91	0.473	0.31 m3	1.9	m2	0.07 m3	0.2	m2
1.00	0.500	0.35 m3	2.0	m2	0.07 m3	0.2	m2
1.03	0.509	0.37 m3	2.1	m2	0.07 m3	0.2	m2
1.04	0.512	0.37 m3	2.1	m2	0.07 m3	0.2	m2

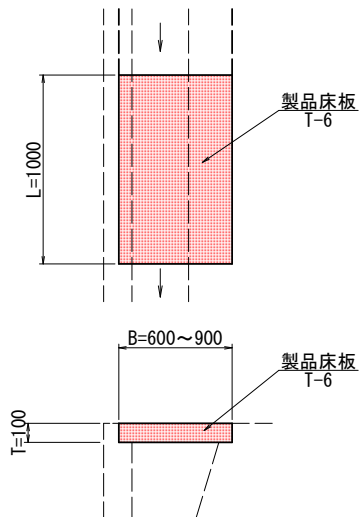
Ⓐ-Ⓐ断面



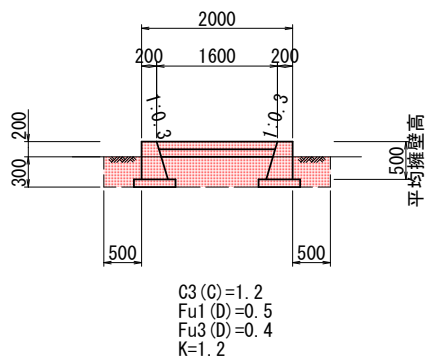
Ⓒ-Ⓒ断面



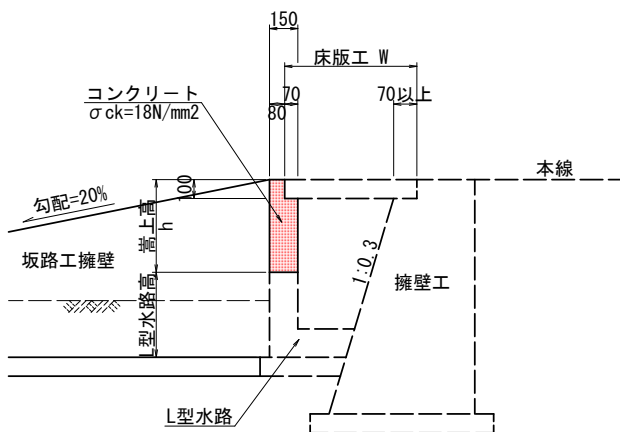
床版 S=1:20



平均(標準)断面図



L型水路嵩上 S=1:20



数量表		1.0m当り		
h(m)	コンクリート	型	枠	
0.04	0.00 m3	0.1	m2	
0.14	0.01 m3	0.3	m2	
0.22	0.03 m3	0.4	m2	
0.23	0.03 m3	0.5	m2	
0.24	0.03 m3	0.5	m2	
0.26	0.03 m3	0.5	m2	
0.27	0.03 m3	0.5	m2	
0.28	0.04 m3	0.6	m2	
0.29	0.04 m3	0.6	m2	
0.30	0.04 m3	0.6	m2	
0.35	0.05 m3	0.7	m2	
0.60	0.08 m3	1.2	m2	

※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	坂路工一般図		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	図 示	図面番号	11/13
施工箇所	福 山 市	神 辺 町	地 内

本工事範囲

工事起点

工事終点

破線 外側線
L=2.0m

実線 外側線
L=235.1m

実線 外側線
L=240.0m

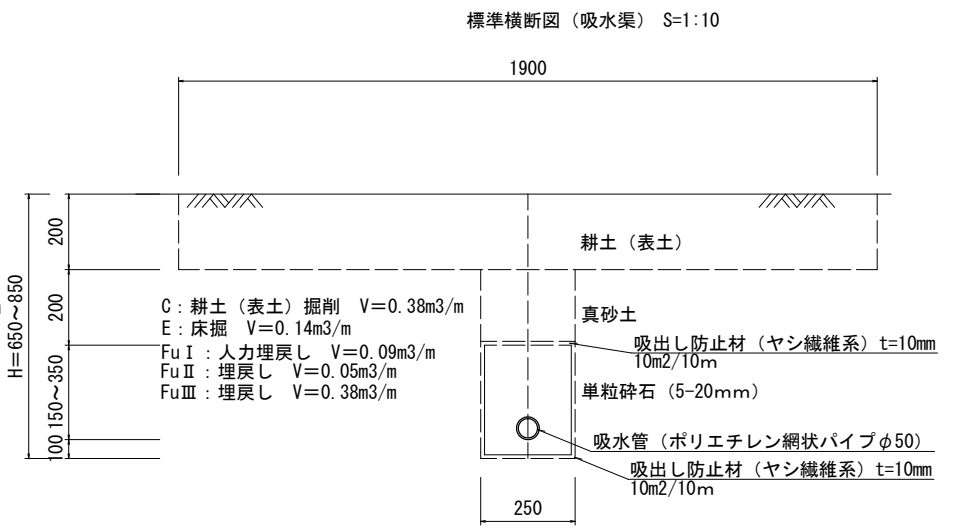
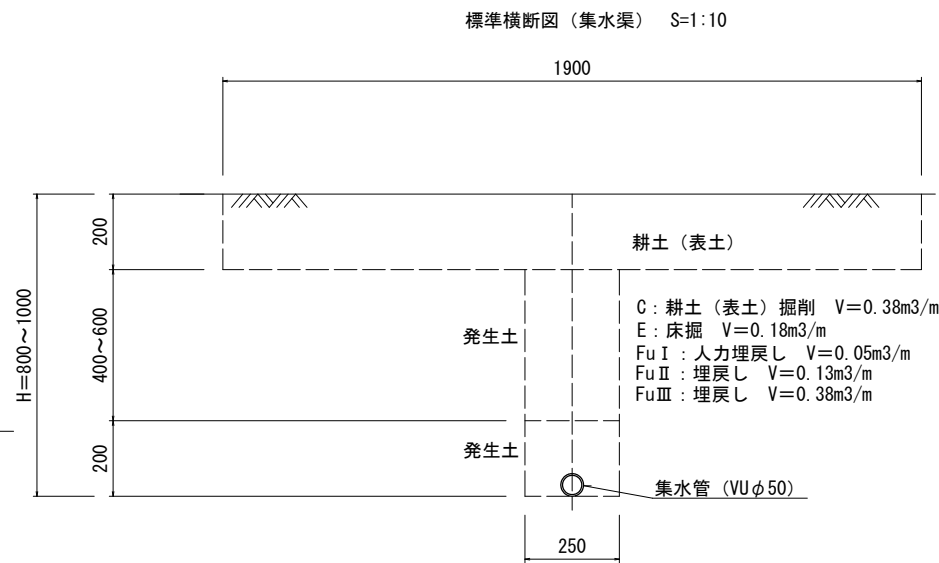
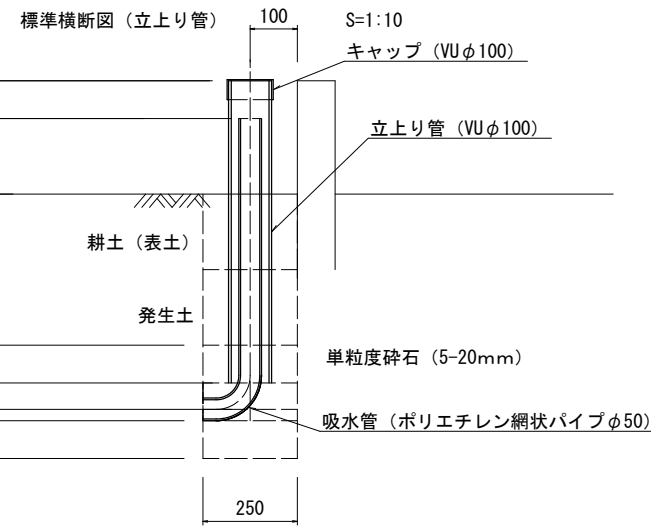
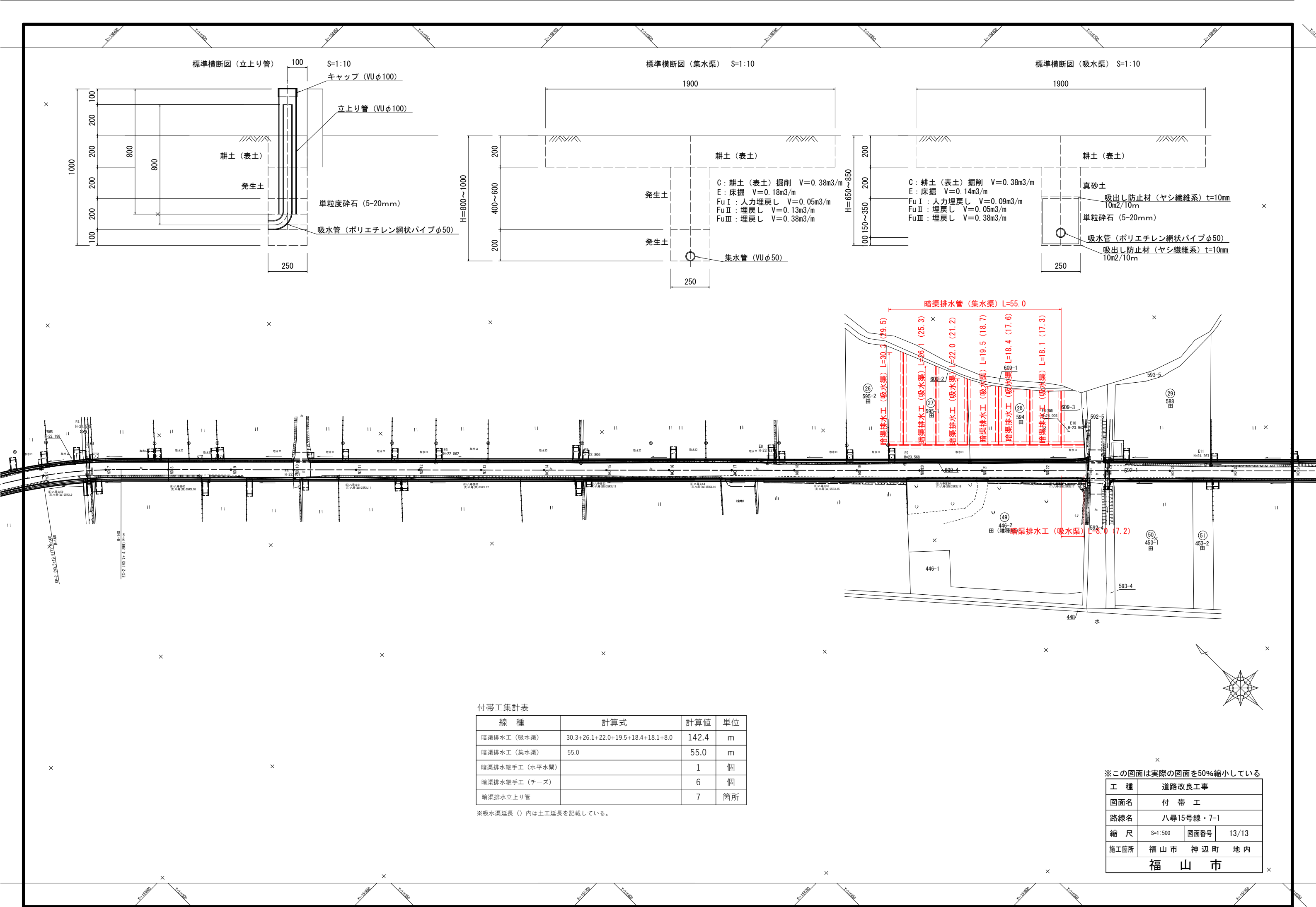
IP. NO	2
I A	18° 06' 23"
R	160.000
T L	25.494
C L	50.562
S L	2.018

区画線集計表

線 種	計算式	計算値	単位
実線 白 W150	235.1+240.0	475.1	m
破線 白 W150	2.0	2.0	m

※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	区画線平面図		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	S=1:500	図面番号	12/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
	福 山 市		



付帯工集計表

線 種	計算式	計算値	単位
暗渠排水工 (吸水渠)	30.3+26.1+22.0+19.5+18.4+18.1+8.0	142.4	m
暗渠排水工 (集水渠)	55.0	55.0	m
暗渠排水継手工 (水平水閘)		1	個
暗渠排水継手工 (チーズ)		6	個
暗渠排水立上り管		7	箇所

※吸水渠延長 () 内は土工延長を記載している。

※この図面は実際の図面を50%縮小している

工 種	道路改良工事		
図面名	付 帯 工		
路線名	八尋15号線・7-1		
縮 尺	S=1:500	図面番号	13/13
施工箇所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
福 山 市			

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040001 障害無し 5,000m3未満

単第0 -0001 表
1
m3 当り
標準単価: 331.59000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0023

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0025

法面整形

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

機械構成比: 11.64%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 76.42%

材料構成比: 11.94%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

m2

当り

標準単価: 729.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	31.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.10%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)

材料構成比: 40.44%

粘性土

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1

標準単価:

m3 当り

3,676.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=48 距離31.5km以下(19.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離0.3km以下

労務構成比: 40.44%

砂質土

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

m3

当り

標準単価: 379.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

耕土鋤取（粘性土）
土砂 標準
機械構成比：22.47% 労務構成比：53.87% 材料構成比：23.66% 市場単価構成比：0.00% 標準単価：244.12000

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0007 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り
土砂 標準
機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0008 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0030

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0009 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1 m3 当り

機械構成比: 9.29% 労務構成比: 82.13% 材料構成比: 8.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,025.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	7.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5～0.6t	1.41%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5～0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.09%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0031

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0009 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29%

勞務構成比: 82.13%

82.13% 材料構成比: 8.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

2,025.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満
機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0033

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比:	8.95%	労務構成比:	87.50%	材料構成比:	3.55%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,339.70000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

攪拌混合
セメント量:20.7t/100m3超22.2t/100m3以下
機械構成比:6.31%
セメント 高炉B
労務構成比:17.67%
材料構成比:76.02%
市場単価構成比:0.00%
標準単価:4,904.10000

SPK25040228
単第0 -0011 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排3 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	6.31%		バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00143 MTPT00143
土木一般世話役	4.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	4.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(バラ) 高炉B種 【地区単価×改良材使用量(t/m)】	73.74%		セメント高炉B		TTPC00002 TTPT00272
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0035

攪拌混合

SPK25040228

單第0 -0011 表

セメント量:20.7t/100m³超22.2t/100m³以下 セメント 高炉B

1

m3 当り

機械構成比: 6.31% 労務構成比: 17.67% 材料構成比: 76.02% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,904.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

基面整正

SPK25040017

單第0 -0012 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 508.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

重力式擁壁

SPK25040071

単第0 -0013 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石無し 均しCo有リ

1号重力式擁壁

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

69.15%

材料構成比:

27.79%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0038

重力式擁壁

SPK25040071

单第0 -0013 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石無し 均しCo有り

1 号重力式擁壁

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

勞務構成比: 69.15%

材料構成比: 27.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

74,943.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

蓋版

SDT00017

單第0 -0015 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

管渠工
重压管 $\phi 300$

V000000101

單第0 -0016 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0017 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比: 28.35% 材料構成比: 66.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管 内径300 質量380kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0411 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0043

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0017 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	労務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

モルタル練
高炉

SPK25040158

単第0 -0018 表

1
標準単価： m3 当り
102,720.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 82.04% 材料構成比： 17.96% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0019 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0020 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0047

1号L型水路

V000000111

單第0 -0021 表

現場打

平均 $h_1 = 0.094\text{m}$

10

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0022 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0023 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 9,147.60000

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		44.28%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.82%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.86%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0050

均しコンクリート

SPK25040157

単第0 -0024 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 26.35% 材料構成比: 73.65% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 29,644.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		11.13%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.54%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		5.96%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		73.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=1 J=1	人力打設 養生工無し -		

施工単価表

頁0 -0051

均し型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0052

2号L型水路
現場打

V000000112

單第0 -0026 表

平均 $h_2=0.353\text{m}$

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

止水板設置
現場打水路部

V000000120

單第0 -0027 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0028 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0029 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0056

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0029 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0030 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0031 表
1
標準単価: 2,896.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0032 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,846.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=59 運搬距離22.0km以下(11.5km超)		

施工単価表

頁0 -0060

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0033 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比:

75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0061

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040235

単第0 -0033 表

1

標準単価:

m2 当り

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0062

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0034 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0063

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0034 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0064

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0035 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0065

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.38%
SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 10.17%
材料構成比: 88.45%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0035 表
標準単価: 1,808.70000
1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0066

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0036 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0067

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0036 表

1000

m

当日

実線 15cm

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0037 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0069

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0037 表

破線 15cm

m

当り

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0038 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0071

路盤

SPK25040236

単第0 -0039 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0072

路盤

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

SPK25040236

単第0 -0039 表

1

m2

当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0073

コンクリート舗装

V000000201

單第0 -0040 表

18-8-40BB

t=100

取付道部

10

m2

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0041 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

37.55%

材料構成比:

62.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,633.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	62.45%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		

施工単価表

頁0 -0075

蓋版

SDT00017

單第0 -0042 表

材料別途 40 重量

枚 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%
標準
62.89%
労務構成比:
材料構成比: 11.10%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0043 表
1
標準単価:
m3 当り
1,241.00000

SPK25040001

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 耕土(表土)
市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0044 表 1 m3 当り
標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0045 表

吸水渠 真砂土

1
m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0079

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

吸水渠 真砂土

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0045 表

1

標準単価：

m3 当り

4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0046 表

岩塊・玉石

現場制約あり 締固め無し

吸水渠 单粒碎石

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

勞務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,604.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

埋戻し
土砂
機械構成比：0.25%
労務構成比：99.40%
材料構成比：0.35%

SPK25040020
現場制約あり 締固め有り
集水渠 管回り
市場単価構成比：0.00%

単第0 -0047 表
1
標準単価：7,754.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.25%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.35%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1 現場制約あり 締固め有り			B=1 D=1 土砂 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0082

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

砂質土

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1

m3 当り

標準単価: 1,575.50000

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0083

暗渠排水管

据付 網状管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK25040093

合成樹脂排水材 全面開孔 呼び径50

29.00%

材料構成比: 71.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0049 表

1
標準単価:

m 当り
1,020.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(網状管) 全面開孔 呼び径50mm, 1/2インチ (40mm) 相当品	71.00%		暗渠排水管 波状管 呼び径75mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0617 TTPT00190
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm F=1 継手材料費要 I=1 -(全ての費用)			B=2 網状管 D=91 合成樹脂排水材 全面開孔 呼び径50 G=1 -		

施工単価表

頁0 -0084

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

51.18%

材料構成比:

48.82%

市場単価構成比:

0.00%

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径50mm

単第0 -0050 表

1
標準単価:

m 当り
837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径50(60×1.8)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0399 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=57 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径50mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0085

暗渠排水工（継手）

V000004001

單第0 -0051 表

硬質塩化ビニール管 チーズ φ50mm

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

暗渠排水工（継手）

V000004002

單第0 -0052 表

水平水閘 LS - 50

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

暗渠排水工（継手）

V000004003

單第0 -0053 表

硬質塩化ビニール管 立上り管 φ100

100

個 当り

[illegible]

施工単価表

吸出し防止材設置

SPK25040117

単第0 -0054 表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 22.12% 材料構成比: 77.88% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,026.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	18.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	77.88%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

頁0 -0089

小運搬（被覆材）

V000004004

單第0 -0055 表

もみ殻又は真砂土

運搬距離50m以下

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

機-28_不整地運搬車運転
クローラ型 ダンプ式 2.0t積

S9021

單第0 -0056 表

目 当り

普通型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

小運搬（被覆材）

V000004005

單第0 -0057 表

碎石

運搬距離50m以下

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

小運搬（暗渠排水管）
管材

V000004007

單第0 -0058 表

100 m 当り

運搬距離50m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

不整地運搬運転 クローラ型 ダンプ式

V000004006

單第0 -0059 表

目 当り

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名		八尋15号線 道路改良工事						
レベル1 区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算値	設計値	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		掘削工						
			土砂掘削(砂質土)	オープンカット	m3	232.0	230	計第4表
		路床盛土工						
			路床(流用土)	砂質土 W<2.5	m3	55.0	60	計第5表
		路体外盛土工	路体外盛土(流用土)					
				砂質土 W<2.5	m3	8.4	10	計第5表
		法面整形工						
			法面整形工	盛土部 法面締固め有、現場制約なし	m3	23.0	20	計第6表
		残土処理工						
			残土運搬	粘性土	m3	377.3	380	計第1表
			作業残土運搬	粘性土(攪拌混合)	m3	101.9	100	計第1表
		投棄料						
			再生資源化施設受入費	粘性土	m3	377.3	380	計第1表
	擁壁工							
		作業土工						
			耕土鋤取(粘性土)	耕土	m3	116.5	120	計第9表
			床掘	粘性土	m3	317.6	320	計第8表
			埋戻	種別C 流用土	m3	2.5	3	計第8表
				種別D 流用土	m3	179.7	180	計第8表
				攪拌混合 高炉セメントB	m3	101.9	100	計第1表
				種別D 流用土 耕土(粘性土)	m3	37.2	40	計第9表
			基面整正		m2	337.5	338	計第8表
	場所打擁壁工							
	1号重力式擁壁							
			コンクリート	重力式擁壁 平均H=1m超2m未満	m3	215.0	215	計第11表
			型枠	一般型枠	m2	784.4		〃
			均しコンクリート	t=100mm σ _{ck} =18N/mm ²	m3	34.3		〃
			均しコンクリート型枠	均し	m2	74.6		〃
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	粘性土	m3	48.0	50	計第12表
			埋戻	種別D 流用土	m3	29.4	30	〃
			基面整正		m2	54.0	54	〃
	側溝工							
			1号U型側溝	落ち蓋式U形側溝3種300A	m	102.0	102	計第15表
			1号U型側溝蓋	落ち蓋式U形側溝3種ふた300	枚	20.0	20	計第17表
	管渠工							
			2号管渠工	鉄筋コンクリート台付管φ300	m	6.0	6	計第17表
	場所打水路工							
			1号L型水路	1:0.3 B300 平均h1=0.094m	m	234.6	235	計第16表
			2号L型水路	1:0.3 B300 平均h2=0.353m	m	138.0	138	〃
			取水口	300×300mm切欠き 堰板差込用溝切	箇所	10.0		計第17表
			止水板	CF150-5 平均長L=0.5m	箇所	37.3	37	L型水路延長÷10
	構造物撤去工							
	構造物取壊し工							
			コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	73.3	73	計第18表
			舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	13.1	13	計第19表
			舗装版取壊し	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m2	1001.8	1000	〃
			殻運搬	コンクリート殻 無筋	m3	73.3	73	計第18表
				アスファルト殻	m3	50.1	50	計第19表
			処分費	コンクリート殻 無筋 73.3×2.35	t	172.3	172	
				アスファルト殻 50.1×2.35	t	117.7	118	

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名		八尋15号線 道路改良工事						
レベル1 区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算値	設計値	摘 要
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
		車道舗装						
			車道舗装 下層路盤工	再生クラッシャラン t=100 RC-30	m2	1288.8	1290	計第22表
			車道舗装 上層路盤工	再生粒度調整碎石 t=100 RM-30	m2	1288.8	1290	〃
			車道舗装 表層工	再生密粒度アスコン t=50 As20	m2	1288.8	1290	〃
	区画線工							
		区画線工						
			熔融式区画線	実線 白 W=15cm	m	475.1	480	区画線平面図
			〃	破線 白 W=15cm	m	2.0	2	〃
	坂路工							
		作業土工						
			耕土鋤取(粘性土)	耕土	m3	61.1	60	計第23表
			埋戻	種別D 流用土 粘性土	m3	25.5	30	〃
				種別D 流用土 耕土(粘性土)	m3	20.4	20	〃
			基面整正		m2	61.1	61	〃
		擁壁工						
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	15.2	15	計第27表
			型枠	無筋	m2	100.4	100	〃
			均しコンクリート	t=100mm $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	5.2	5	〃
			均しコンクリート型枠	均し	m2	20.6	21	〃
		Co舗装工						
			路盤(基礎碎石)	再生クラッシャラン t=100 RC-30	m2	76.4	76	計第25表
			コンクリート舗装	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=100	m2	81.4	81	〃
		水路嵩上工						
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.4	1	計第28表
			型枠	小型	m2	16.4	16	〃
			蓋版設置工	40 $\geq$ 重量	枚	30.0	30	計第25表
			床版 製品 T-6	W=600	枚	18.0	18	計第25表
				W=700	枚	12.0	12	〃
	付帯工							
		作業土工						
			耕土鋤取(粘性土)	耕土	m3	70.8	70	計第29表
			床掘		m3	28.9	30	〃
			埋戻	人力 発生土	m3	2.7	3	〃
			埋戻	小規模 発生土	m3	7.1	10	〃
			埋戻	人力 単粒碎石	m3	12.4	10	〃
			埋戻	小規模 真砂土	m3	7.0	10	〃
			埋戻	耕土(表土)	m3	70.8	70	〃
			基面整正		m2	48.0	48	〃
			単粒度碎石5号	20 $\sim$ 13mm	m3	12.4	10	〃
			真砂土運搬	購入先から現場まで	m3	7.8	10	〃
			真砂土		m3	7.8	10	〃
		暗渠排水工						
			暗渠排水管	据付 網状管 ϕ 50mm	m	142.4	142	計第31表
			暗渠排水管	据付 VU ϕ 50mm	m	55.0	55	〃
			暗渠排水管継手	VU ϕ 50mm 90° Y	個	6.0	6	〃
			暗渠排水管	水平水閘LS-50	個	1.0	1	〃
			暗渠排水管	立上り管 Vu ϕ 100mm L=0.8m	個	7.0	7	〃
			吸出し防止材	合織不織布 t=10mm	m2	142.4	142	付帯工図面
			不整地運搬	小運搬(真砂土)	m3	7.8	10	
			不整地運搬	小運搬(碎石)	m3	12.4	10	
			不整地運搬	小運搬(管材)	m	197.4	197	
	仮設工							
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	372.0	372	
	技術管理費							
		技術管理費						
			土質試験費	六価クロム溶出試験	試料	1.0	1	
				設計CBR試験	試料	1.0	1	

計第 1 表

土 量 配 分 表

発生土					流用土								
掘削工	オープンカット	C1(SE)	砂質土	232.0	盛土流用 70.4	盛土工	路床盛土	B1	55.0	／	0.9	=	61.1
	片切掘削	C2(SE)	砂質土					B3		／	0.9	=	
					路体外盛土			B4	8.4	／	0.9	=	9.3
	計			232.0	埋戻流用 161.6		必要盛土量合計				(締固め後)	70.4	
作業土工	床掘り	E(C)	粘性土	365.6	埋戻流用 101.9	作業土工	埋戻し	Fu1(D)	234.6	／	0.9	=	260.7
								Fu2(C)	2.5	／	0.9	=	2.8
					内 砂質土			161.6					
	計			365.6	捨土 263.7		内 粘性土	101.9	攪拌混合		(締固め後)	263.5	
掘削工	耕土鋤取	C3(C)	粘性土	177.6	埋戻流用 64.0	作業土工	埋戻し	Fu3(D)	57.6	／	0.9	=	64.0
								必要土量合計				(締固め後)	64.0
	計			177.6	捨土 113.6			必要土量合計				(締固め後)	64.0
							残土処理	粘性土			113.6		
					作業残土処理	粘性土			263.7				
					計	粘性土			377.3				

計第 3 表		耕土鋤取 埋戻 集計表					計 算 表	
工 種	耕土鋤取		埋戻		変化率	残・不足土		
	C3(C)		Fu3(D)		0.9			
擁壁工	116.5	－	37.2	／	0.9	=	75.2	残土(捨土)
坂路工	61.1	－	20.4	／	0.9	=	38.4	残土(捨土)
合 計	177.6	－	57.6	／	0.9	=	113.6	残土(捨土)

計第 11 表

1号重力式擁壁（右側）

計 算 表

			コンクリート			型枠			均しコンクリート			均し型枠			地上高(H-O.5)		
測 点	距離	H1	断面	平均	立積	断面	平均	平積	断面	平均	立積	断面	平均	平積	高さ	平均	平積
NO. 10		1.28	0.76			2.6			0.10			0.2			0.78		
	2.8	1.29	0.77	0.77	2.2	2.6	2.60	7.3	0.10	0.10	0.3	0.2	0.20	0.6	0.79	0.79	2.21
全所	0.0	0.91	0.49	0.63	0.0	1.9	2.25	0.0	0.09	0.10	0.0	0.2	0.20	0.0	0.41	0.60	0.00
	12.1	0.95	0.52	0.51	6.2	1.9	1.90	23.0	0.09	0.09	1.1	0.2	0.20	2.4	0.45	0.43	5.20
全所	0.0	0.87	0.46	0.49	0.0	1.8	1.85	0.0	0.09	0.09	0.0	0.2	0.20	0.0	0.37	0.41	0.00
NO. 11	5.1	0.89	0.47	0.47	2.4	1.8	1.80	9.2	0.09	0.09	0.5	0.2	0.20	1.0	0.39	0.38	1.94
NO. 12	20.0	0.96	0.52	0.50	10.0	2.0	1.90	38.0	0.09	0.09	1.8	0.2	0.20	4.0	0.46	0.43	8.60
	10.0	0.99	0.54	0.53	5.3	2.0	2.00	20.0	0.09	0.09	0.9	0.2	0.20	2.0	0.49	0.48	4.80
NO. 13	10.0	1.04	0.58	0.56	5.6	2.1	2.05	20.5	0.09	0.09	0.9	0.2	0.20	2.0	0.54	0.52	5.20
	10.0	1.10	0.62	0.60	6.0	2.2	2.15	21.5	0.09	0.09	0.9	0.2	0.20	2.0	0.60	0.57	5.70
NO. 14	10.0	1.16	0.67	0.65	6.5	2.4	2.30	23.0	0.09	0.09	0.9	0.2	0.20	2.0	0.66	0.63	6.30
	13.3	1.25	0.73	0.70	9.3	2.6	2.50	33.3	0.10	0.10	1.3	0.2	0.20	2.7	0.75	0.71	9.44
全所	0.0	0.67	0.34	0.54	0.0	1.4	2.00	0.0	0.08	0.09	0.0	0.2	0.20	0.0	0.17	0.46	0.00
NO. 15	6.7	0.72	0.37	0.36	2.4	1.5	1.45	9.7	0.08	0.08	0.5	0.2	0.20	1.3	0.22	0.20	1.34
NO. 16	20.0	0.86	0.45	0.41	8.2	1.8	1.65	33.0	0.09	0.09	1.8	0.2	0.20	4.0	0.36	0.29	5.80
	18.0	0.99	0.54	0.50	9.0	2.0	1.90	34.2	0.09	0.09	1.6	0.2	0.20	3.6	0.49	0.43	7.74
計	138.0				73.1			272.7			12.5			27.6			64.27
左右合計	373.1				215.0			784.4			34.3			74.6			198.5

[illegible]

計第 16 表						L 型水路 平均h												計 算 表		
1号L型水路 h1（左側）1:0.3						2号L型水路 h2（左側）1:0.3						2号L型水路 h2（右側）1:0.3								
測 点	距離		高さ	平均	平積	測 点	距離		高さ	平均	平積	測 点	距離		高さ	平均	平積			
h1左側計	234.60				22.157	h2左側計						h2右側計	138.00				48.720			
												h2左右合計	138.00				48.720			

構造物取壊し 延長・箇所

計 算 表

[illegible]

計第 22 表

アスファルト舗装工

計 算 表

		車道舗装 W1 W2 W3			車道舗装（支線） W1 W2								
測 点	距離	幅員	平均	平積	幅員	平均	平積						
NO. 10	0.0	5.20			3.30								
NO. 11	20.0	5.20	5.20	104.0	L=3.0 3.70	3.50	10.5						
NO. 12	20.0	5.20	5.20	104.0									
NO. 13	20.0	5.20	5.20	104.0									
NO. 14	20.0	5.20	5.20	104.0									
NO. 15	20.0	5.20	5.20	104.0									
NO. 16	20.0	5.20	5.20	104.0									
	0.0	L=18.0 5.20	5.20	93.6									
	0.0	5.60	5.40	0.0									
NO. 17	20.0	L=2.0 5.60	5.60	11.2									
NO. 18	20.0	5.60	5.60	112.0									
NO. 19	20.0	5.60	5.60	112.0									
NO. 20	20.0	5.60	5.60	112.0									
NO. 21	20.0	5.60	5.60	112.0									
NO. 22	20.0	5.60	5.60	112.0									
合 計	240.0			1,288.8			10.5			0.0			0.0

計第 25 表

坂路工(右側) 擁壁(両側)・L型水路壁嵩上・床版工 延長 箇所

計 算 表

		坂路工擁壁				L型水路壁嵩上		Co舗装 路盤(RC-30)	床版工 (製品床板 T-6 t=10cm)				
測 点	箇所	擁壁最小高	擁壁最大高	擁壁平均高	坂路工延長	延長	嵩上高	幅=1.6m	W600 延長	W700 延長	W800 延長	水路底から 路肩までの 高さ	必要(最小) 床板幅
右側													
NO. 10+4.8 付近	1.0	0.15	0.72	0.44	2.85	2.00	0.27		2.00			0.62	0.60
NO. 11+12.4 付近	1.0	0.15	0.73	0.44	2.90	2.00	0.29			2.00		0.67	0.61
NO. 11+16.5 付近	1.0	0.15	0.74	0.45	2.95	2.00	0.29			2.00		0.67	0.61
NO. 14+10.2 付近	1.0	0.15	1.03	0.59	4.40	2.00	0.60			2.00		0.90	0.68
NO. 14+15.4 付近	1.0	0.15	0.49	0.32	1.70	2.00	0.04			2.00		0.43	0.54
右側計	5.0			2.24	14.80				2.00	8.00	0.00		
左右合計	16.0			7.52	50.9	舗装工面積 = 50.9×1.6			18.00	12.00	0.00		
全擁壁平均高		7.52/16.0 =		0.47				81.4					
						路盤工面積 = 50.9×1.5							
								76.4					

計第 26 表

坂路工擁壁（左側）

計 算 表

			コンクリート			型枠			均しコンクリート			均し型枠					
測 点	距離	H	断面	平均	立積	断面	平均	平積	断面	平均	立積	断面	平均	平積			
NO. 10+4.3		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	2.70	0.69	0.21	0.12	0.3	1.4	0.85	2.3	0.06	0.05	0.1	0.2	0.20	0.5			
計 ×2(両袖)					0.6			4.6			0.2			1.0			
NO. 10+17.6		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	2.90	0.73	0.23	0.13	0.4	1.5	0.90	2.6	0.06	0.05	0.1	0.2	0.20	0.6			
計 ×2(両袖)					0.8			5.2			0.2			1.2			
NO. 11+13.4		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	3.15	0.78	0.25	0.14	0.4	1.6	0.95	3.0	0.06	0.05	0.2	0.2	0.20	0.6			
計 ×2(両袖)					0.8			6.0			0.4			1.2			
NO. 12+7.5		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	3.20	0.79	0.25	0.14	0.4	1.6	0.95	3.0	0.06	0.05	0.2	0.2	0.20	0.6			
計 ×2(両袖)					0.8			6.0			0.4			1.2			
NO. 14+9.2		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	4.25	1.00	0.35	0.19	0.8	2.0	1.15	4.9	0.07	0.06	0.3	0.2	0.20	0.9			
計 ×2(両袖)					1.6			9.8			0.6			1.8			
NO. 14+14.4		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	2.80	0.71	0.22	0.13	0.4	1.5	0.90	2.5	0.06	0.05	0.1	0.2	0.20	0.6			
計 ×2(両袖)					0.8			5.0			0.2			1.2			
NO. 16+2.4		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	3.80	0.91	0.31	0.17	0.6	1.9	1.10	4.2	0.07	0.06	0.2	0.2	0.20	0.8			
計 ×2(両袖)					1.2			8.4			0.4			1.6			

計第 26 表

坂路工擁壁（左側）

計 算 表

			コンクリート			型枠			均しコンクリート			均し型枠					
測 点	距離	H	断面	平均	立積	断面	平均	平積	断面	平均	立積	断面	平均	平積			
NO. 17+11.7		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	4.45	1.04	0.37	0.20	0.9	2.1	1.20	5.3	0.07	0.06	0.3	0.2	0.20	0.9			
計 ×2(両袖)					1.8			10.6			0.6			1.8			
NO. 17+17.1		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	2.50	0.65	0.19	0.11	0.3	1.3	0.80	2.0	0.06	0.05	0.1	0.2	0.20	0.5			
計 ×2(両袖)					0.6			4.0			0.2			1.0			
NO. 18+18.8		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	2.95	0.74	0.23	0.13	0.4	1.5	0.90	2.7	0.06	0.05	0.1	0.2	0.20	0.6			
計 ×2(両袖)					0.8			5.4			0.2			1.2			
NO. 19+12.3		0.15	0.03			0.3			0.04			0.2					
	3.40	0.83	0.27	0.15	0.5	1.7	1.00	3.4	0.06	0.05	0.2	0.2	0.20	0.7			
計 ×2(両袖)					1.0			6.8			0.4			1.4			
左側計	33.40				10.8			71.8			3.8			14.6			

計第 29 表

土 量 配 分 表 (付帯工)

発生土					流用土									
土材料	土砂運搬	土場渡し	真砂土	7.8	新材	20.2			／	0.9	=			
		現場渡し	単粒度碎石	12.4					／	0.9	=			
									／	0.9	=			
	計			20.2			必要盛土量合計		(締固め後)					
作業土工	床掘り	E(C)	粘性土	28.9	埋戻流用	10.9	埋戻し (発生土)	FuⅠ	2.7	／	0.9	=	3.0	
				FuⅡ				7.1	／	0.9	=	7.9		
							埋戻し (新材)	FuⅠ	12.4	／	1.0	=	12.4	
								FuⅡ	7.0	／	0.9	=	7.8	
計			28.9	捨土	18.0	必要土量合計		(締固め後)		31.1				
掘削工	耕土鋤取	C3(C)	粘性土	70.8	埋戻流用	78.7	作業土工	埋戻し	FuⅢ	70.8	／	0.9	=	78.7
								現場内仮置き	(締固め後)					
	計			70.8				不足土	-7.9	必要土量合計		78.7		
					掘削工残土処理	粘性土					-7.9			
							作業残土処理	粘性土			18.0			
									計	粘性土	田面内整地	10.1		

計 算 表

暗渠排水管（吸水渠） ポリエチレン網状パイプφ50			暗渠排水管（集水渠） VUφ50			水平水閘 φ50			立ち上がり管 VUφ100			暗渠管継手 VUφ50チーズ		
測点	延長	摘要	測点	延長	摘要	測点	箇所	摘要	測点	箇所	摘要	測点	個	摘要
NO. 19+14.7	30.3		NO. 19+10.1	55.0		NO. 19+10.1付近	1.0		NO. 19+14.7	1.0		NO. 19+14.7	1.0	
NO. 20+5.3	26.1								NO. 20+5.3	1.0		NO. 20+5.3	1.0	
NO. 20+15.3	22.0								NO. 20+15.3	1.0		NO. 20+15.3	1.0	
NO. 21+5.3	19.5								NO. 21+5.3	1.0		NO. 21+5.3	1.0	
NO. 21+15.3	18.4								NO. 21+15.3	1.0		NO. 21+15.3	1.0	
NO. 22+5.3	18.1								NO. 22+5.3	1.0		NO. 22+5.3	1.0	
NO. 22+5.3	8.0								NO. 22+12.5	1.0				
合 計	142.4 m		合 計	55.0 m		合 計	1.0 個		合 計	7.0 箇所		合 計	6.0 個	